

**(インターネット・はがき等で寄せられた意見)**

## **0 2. 渡良瀬川ブロック**

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
1	60代	男性	栃木県	足利市	突然ですが、地域愛郷同志ボランティアの一員です、観光立国通り、北関東道開通にあたり日光帰りに歴史と文化ある江戸時代の猿田河岸を再生(観る観光と教育的体験、健康の光を享ける観光)したいものです。まず小船を出したいのですが、度の様にしたら良いのでしょうか教えてください。	渡良瀬川の河川区域では、占用地以外は自由使用地になっており、特に禁止はされておられません。しかし、排他的に他の河川利用者に迷惑がかかること、水質汚染の可能性があること等が考えられますので、最寄りの出張所にご相談下さい。
					式点として4級船舶操縦士の乗船出来る長さ28フィート(5、8M)位の舟が渡良瀬から東京湾まで往来できるよう整備計画されたら有り難いです。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 また、河川の特徴や地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえ、川を利用した地域の繋がりを再構築することにより、地域の活性化を図るため、河川と周辺湖沼、水路等を結ぶ水上ネットワークの構築や川の駅等の拠点整備について、地域住民や関係自治体と連携して取り組みます。
					船運の行われた猿田河岸を精神的肉体的な観光と環境に優しい船運を考えた河川整備計画をお願いします。江戸を結ぶ道中(河川)に文化がある、その後三遊亭圓朝も猿田河岸より扇橋まで船旅をしております。学校及び生涯教育にも良いと思います。	
2	50代	女性	栃木県	佐野市	渡良瀬川愛護に従事する方が、こんなにも渡良瀬川の河川整備や環境のことを、こんなにも考えて下さって行動していることを知り、大変感動しました。有識者等のより高い意見に添い、よりよい環境作りに励んで頂きたいと思えます。	渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化などに配慮し、地域と密接に連携しながら安心安全な川づくりを目指して取り組んでいきます。
3	50代	男性	群馬県	桐生市	高津戸ダムに関連することを一言述べさせていただきます。 ここに限らないことと思いますが、各地にあるダム湖は、紅葉や新緑のほか、野鳥観察にも絶好のポイントとなっています。 こうした自然探訪や野鳥観察に出かけたとき、ダム湖の周りは(事件事故防止のほか危険防止のためでしょう)高く厳重なフェンスに囲まれていて興奮感を感じている方は多いようです。 ダム施設がもっと親しまれるためにも、ダム自体の合理性だけでなく、できるだけ自然と調和したダム周辺の環境づくりを長期的に考えてはいかがでしょう。 最初にあげた高津戸ダムを例にとると、特に冬季のカモ類の観察のためには、フェンスや堰堤の高い柵がスムーズな観察の障害となっています。何とか、観察用の穴や隙間(危険のない程度)を開けるなどの工夫をされることを期待します。特に堰堤に増設された高い柵が、たいへん視界をさえぎっています。 大人や子供もいますので、穴の位置などは野鳥の会群馬県支部などの意見も聞かれてはいかがでしょう。	自然と安全の調和を図りつつ、地域の意見を聴きながら、環境と景観に配慮した河川整備を推進します。
4	30代	女性	群馬県	邑楽郡邑楽町	何も利用のない河川敷きなどは雑草が伸びてしまい、その影にゴミの放置等をされやすい現状があるため、何かの用地として利用していただくと整備されるの目にも届くのでよいと思います。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っていますが、河川空間全てを整備することは困難です。 投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
5	60代以上	男性	栃木県	佐野市	(秋山川は)洪水時には渡良瀬川の水位が戻ってしまい、秋山川の本流水とぶつかり、非常に危険な状態である。伊保内橋上流まで上昇する。大古屋橋まで堤防整備をしてほしい。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図ります。 秋山川の整備につきましては、上流(栃木県管理区間)改修の進捗状況と整合を図りながら実施していきたいと考えています。
					(菊沢川は)上流の開発が近年進んでおり、上流の水が下流へ流出し、負担が大きくなっている。流水が安全に渡良瀬川へ排水できるよう整備してほしい。	浸水被害の状況、土地利用の状況及び支川の整備状況等を総合的に検討し、関係自治体と調整を図りながら、流水を安全に排水できるよう対策を行いたいと考えています。
					(邑楽頭首工について)非かんがい期でのゲート閉は上流への湛水が影響し、上流堤内の地下水が上昇し、畑が湿潤状態になる。	邑楽頭首工は、施設管理者により、定められた管理規程に基づき適正に管理運用されていると聞いていますが、ご意見については邑楽頭首工の管理者へ伝えます。
6	60代	女性	栃木県	足利市	(田中橋下流左岸の)車止めは、なぜ閉めているのか？休日は開けている。以前は普段の日も開けていた。普段から開けておいてほしい。	田中橋下流左岸の堤防上は栃木県が自転車道路として占用しています。自転車専用道路であるため、一般車両の進入を禁止しています。 河川敷への進入路は、足利市が運動公園として占用しています。通常は一般車両の進入を禁止しているようです。
					犬の糞が多い。利用者のマナーが悪い。	河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。 ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施していきます。
7	60代	女性	栃木県	足利市	河川敷が広くて散歩がしやすいが、もっとベンチがあればよい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					日陰が少ない。	
					高齢者にやさしい整備をしてほしい。	
					小さい子供が遊ぶ遊具が、もう少しほしい。	
					(田中橋下流左岸水際の)雑草がきたない。刈り取ってほしい。雑草が生えているとゴミが捨てられやすくなるのではないか。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するなどのために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。 投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
河川敷まで車が入れた方がよい。	車両進入防止として設置されている車止めは、不法駐車、不法投棄等の対策として、必要なものです。					

## 利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
8	50代	女性	栃木県	足利市	(田中橋下流左岸水際の)雑草を刈ってほしい。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するなどのために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。
					高い木があった方が休めてよい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
9	50代	男性	栃木県	足利市	犬の糞が多くて困る。	河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施していきます。
10	60代	女性	栃木県	足利市	足利は子供を遊ばせるところが少ない。水際で遊べるところがあればよい。	誰もが安心してふれあえる場として、自治体の計画及びニーズを踏まえ、関係自治体と連携し、環境学習や自然体験の場となる「水辺の楽校」等の整備を推進します。
					木陰がない	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					自然な感じのする花を植えてほしい。	自治体によって占用された場所以外には、草花や樹木を植えることは出来ません。自治体が管理する占用地内であれば、可能な場合もありますが、地元自治体との協議が必要になります。
11	60代以上	男性	栃木県	足利市	小学校6年のころ、カスリーン台風で家の裏が切れた。今はよく整備されて、心配はなくなった。特に要望はない。	渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化などに配慮し、地域と密接に連携しながら安心安全な川づくりを目指して取り組んでいきます。近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					岩井分水路のなかの草を刈ってほしい。火事が心配だ。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するなどのために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
12		女性	栃木県	足利市	渡良瀬川はお金をかけてよく整備されているが、もっと街のなかにお金をかけて、よその人が来るようにした方がよいのではないかと、街の活性化に繋がるようにしてほしい。	渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化などに配慮し、地域と密接に連携し地域の活性化にも繋がるような、安心安全な川づくりを目指して取り組んでいきます。
13	60代以上	男性	栃木県	足利市	昔は護岸も蛇籠だったが、今はコンクリートになってしまった。	自然環境に配慮した多自然川づくりを推進します。
					魚を釣る場所がない。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。
					ワンドを整備してほしい。川に変化をつけてほしい。	自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					川に変化をつけてほしい。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境、生殖環境の保全・再生を図ります。
					カワウが多く、ハヤがいなくなってしまった。	
					渡良瀬川にも口の大きな歯の生えた外来魚がいる(名前は不明)。	
					緩傾斜堤防はムダ。せっきく堤防を広くしたのであれば、ハナミズキやサクラを植えてはどうか？	緩傾斜堤防は、漏水等の対策や親水のために実施しているものです。基本的には、洪水による災害を防ぐ目的である堤防に植樹を行うことはできません。ただし、用地の確保が可能な箇所では、桜つつみを整備している事例もありますが、地元自治体との協議が必要になります。
岩井のワンドにゴミがたまって、散歩する気もなくなる。片づけてほしい。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。					
14	50代	男性	栃木県	足利市	河川敷はよく整備されている。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。
					ローラースケートをするので、そのための施設がほしい。	自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					渡良瀬川にもサケがのぼってくる。水深が深くなってサケが見えない。橋の上からサケが見えるように整備してほしい。サケがのぼってきていることを「あしかがみ」で宣伝してはどうか？	橋梁管理者及び足利市に地域の意見として伝えていきます。
					景色のよい場所、例えば渡良瀬橋には案内の看板を設置してはどうか？	橋梁管理者である栃木県に地域の意見として伝えていきます。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答	
			都・県	市区町村			
15	60代以上	女性	栃木県	足利市	(田中橋下流左岸水際の)雑草がすごくて、水面が見えない。除草してほしい。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するなどのために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。	
16	60代以上	男性	栃木県	足利市	(堤防などは)昔に比べてだいぶよくなっている。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。	
					ホームレス対策をキチンとやってほしい。		「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」に基づき、自治体と協力し、ホームレスの自立支援を促し、是正指導を行っていきます。
17	60代	男性	栃木県	足利市	洪水の時は怖い思いをすることがある。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。	
					渡良瀬川は近隣の自然空間として有用である。		河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					遊歩道の水はけが悪いところがある。		占用地であれば、占有者が維持管理を行うこととなりますが、河川管理用の道路で、通行に支障がある箇所につきましては、逐次補修を行っていきます。
					利用者のモラル向上が必要である。		河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施していきます。
18	60代	女性	栃木県	足利市	洪水については、昔に比べ安心している。あまり不安はない。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。	
					堤防を散歩していると気持ちが良い。		渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化などに配慮し、地域と密接に連携しながら安心安全な川づくりを目指して取り組んでいきます。
					階段に手すりがあったほうがよい。		河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
19	60代	男性	栃木県	足利市	今の洪水対策でよい。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
20	40代		栃木県	足利市	洪水に強い治水対策をしっかりとやってほしい。中橋が洪水時に心配だ。	現在の中橋は、堤防を切り欠いている状態になっています。大きな洪水が発生すれば、河川水が溢れ出ることが十分考えられるため、迅速な水防活動ができるよう、現地に土嚢を備蓄し、地元水防管理団体と密接な情報共有を図っています。 また、橋梁管理者である栃木県が、地元足利市、河川管理者である国土交通省と中橋の対策に向けた協議を進めています。
					自然環境の保全をきちんとやってほしい。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					住民が自然を楽しみながら遊べる空間にしてほしい。	渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化などに配慮し、地域と密接に連携しながら安心安全な川づくりを目指して取り組んでいきます。 誰もが安心してふれあえる場として、自治体の計画及びニーズを踏まえ、関係自治体と連携し、環境学習や自然体験の場となる「水辺の楽校」等の整備を推進します。
					花火大会の利用者の利便性を確保してほしい。雑踏対策など。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するなどのために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。
					サイクリングロードや遊歩道もだいぶ整備されてきている。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
21	50代	女性	群馬県	みどり市	(みどり市花輪地先では)川幅が狭く、洪水の時に心配。	当該地区は群馬県の管理区間となります。 河川管理者である群馬県に地域の意見として伝えていきます。
					今の環境を保全してもらいたい。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
22	50代	女性	栃木県	足利市	堤防が低い感じがして洪水の時に不安。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。

## 利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					河川敷のゴミが多い。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					散歩をしているのでトイレがほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
23	60代以上	女性	栃木県	足利市	中州を撤去してほしい。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、自然環境に配慮しながら、河道掘削及び樹木伐等の整備を図りたいと考えています。
					中橋の歩道を広げてほしい。	橋梁管理者である栃木県に地域の意見として伝えていきます。
					水はけをよくしてほしい。	占用地であれば、占用者が維持管理を行うこととなりますが、河川管理用の道路で、通行に支障がある箇所につきましては、逐次補修を行っていきます。
24	60代	男性	栃木県	足利市	川のなかのゴミが多くて、見た目が悪い。ゴミを捨てる人が多い。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					犬の糞をそのままにする人が多い。取り締まってほしい。	河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施してまいります。
25	60代以上	男性	栃木県	足利市	昔に比べて川の環境がだいぶ変わってきた。砂利がふえた。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					中州の木がない方がよい。	河川管理上支障がある河道内の樹木等の草木については、動植物の生息環境及び景観等の水辺環境に配慮しながら、必要に応じて伐採等の適切な対策を講じて、洪水流下の障害とならないよう管理します。
26	60代以上	男性	栃木県	足利市	サイクリングロードをよく利用している。特に意見はない。	渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化などに配慮し、地域と密接に連携しながら安心安全な川づくりを目指して取り組んでいきます。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
27	60代	男性	群馬県	太田市	サイクリングロードをもっと整備してほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
28	50代				北海道から来た。北海道の川に比べて水質的に悪いと思う。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					北海道の河川に比べて整備されている。	渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化などに配慮し、地域と密接に連携しながら安心安全な川づくりを目指して取り組んでいきます。
29	50代	女性	栃木県	足利市	特に意見はない。	渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化などに配慮し、地域と密接に連携しながら安心安全な川づくりを目指して取り組んでいきます。
30		女性	栃木県	足利市	キジがいるので、あまり整備しないでほしい。自然のママがよい。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
31	60代	男性	栃木県	足利市	田中橋の下にスケボーの道具が置きっぱなしになっている。	橋梁管理者である栃木県に地域の意見として伝えていきます。
32	30代	男性	栃木県	足利市	ゴミはマナーの問題なので、しかたがない。	河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施していきます。 また、河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					公園を外国のように工夫してほしい。夜は暗くて怖い。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					自然がたくさんあった方がよい。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					ベンチを増やしてほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。

## 利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
33	60代	男性	栃木県	足利市	(治水については)比較的整備されていると思う。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					昔に比べると水量が少ない。もう少し増やしてほしい。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					水質はきれいになっている。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					ハヤが多くなってきている。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					緑橋下のバーベキューのあと、ゴミが多いのでなんとかならないか。あまりひどい場所は利用できなくするような対策をしてほしい。	河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施していきます。
					渡良瀬橋の左岸に洪水の後にゴミが溜まるので処理してほしい。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					子供たちが安心して遊べるような施設、河川整備を。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備計画を策定します。
					水辺に入れるようにしてほしい。	誰もが安心してふれあえる場として、自治体の計画及びニーズを踏まえ、関係自治体と連携し、環境学習や自然体験の場となる「水辺の楽校」等の整備を推進します。
					(渡良瀬橋付近は)河川の風景がよいので残してほしい。	渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化、景観などに配慮し、地域と密接に連携しながら安心安全な川づくりを目指して取り組んでいきます。
					階段護岸に降りられる施設がない。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。

## 利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
34	30代	男性	栃木県	足利市	(治水については)ある程度整備されていると思うが、コンクリートで固めすぎている。もっと自然を残してほしい。	自然環境に配慮した多自然川づくりを推進します。
					水量が少なくてゴミが溜まる。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。 河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					(水質は)最近はきれいになっている。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					ドッグランができる施設を整備できないか？	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					舟で遊べるような川ができないか？	
					観光客が川によってくれる整備を。	
					子供が遊べる水際まで行けるようにしてほしい。	誰もが安心してふれあえる場として、自治体の計画及びニーズを踏まえ、関係自治体と連携し、環境学習や自然体験の場となる「水辺の楽校」等の整備を推進します。
					河川敷の樹木に害虫が多く発生したので伐採してほしい。	害虫等の発生により困ったときは、最寄りの出張所に連絡して下さい。
バーベキューのゴミが多いので注意してほしい。 バーベキュー利用者の施設整備と管理をしてほしい。	河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。 ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施していきます。 河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。					
35	40代	女性	栃木県	足利市	(治水については)安心できる整備がされている。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					(水量については)適量に流れていると感じている。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					(水質は)比較的きれいではないか。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					自然の状況を残してほしい。今は芝生が多く野草が少ない。公園などが整備されすぎている。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					渡良瀬川独特の野鳥を活かした整備をしてほしい。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
36	50代	女性	栃木県	足利市	自宅が川の目の前にある。(堤内地が低いところは)安全な堤防・護岸の整備をしてほしい。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡築等の整備を図りたいと考えています。
					公園が整備されているが、夜は暗いので照明があればよい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					夏場は(低水路内の)草が多いので、水際に近づけない。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するなどのために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。 誰もが安心してふれあえる場として、自治体の計画及びニーズを踏まえ、関係自治体と連携し、環境学習や自然体験の場となる「水辺の楽校」等の整備を推進します。
					(市街地付近の高水敷は)駐車場を整備することにより商店街も活性化する。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。

## 利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
37	60代	男性	栃木県	足利市	(治水については)昔の状況から見れば非常に整備されている。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					河川敷はいぜんよりもきれいになって、ゴミも減ってきている。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
38	50代	女性	栃木県	足利市	河川の水量が少ないようだ。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					犬の放し飼いが多く、子供が遊ぶのに危険がある。犬の遊ぶところは別に確保できないか。	河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					子供が安心して遊べるように、水辺に近づける環境にしてほしい。草が多い。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するなどのために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。誰もが安心してふれあえる場として、自治体の計画及びニーズを踏まえ、関係自治体と連携し、環境学習や自然体験の場となる「水辺の楽校」等の整備を推進します。
					トイレと日陰がほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					犬の糞が多い。	河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施していきます。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					堤防除草は地域のボランティアでできないか？	除草に限らず、今後の河川管理においては、地域の皆様による種々の維持管理も必要であると考えています。現在もボランティア等による河川美化活動を実施して頂いている箇所もあります。協力をして頂ける場合には、最寄りの出張所にご相談下さい。
39	60代	女性	栃木県	足利市	川らしさを感じられるような水量にしてほしい。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					川の水質をきれいにしてほしい。これ以上よごさないようにしてほしい。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					(渡良瀬橋付近は)公園が整備されていて、駐車場、水道もありよい。花も植えてある。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					犬の糞に迷惑している。何とかしてほしい。	河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施していきます。
					ゴミ対策をしてほしい。ゴミがなくなれば川もきれいになる。イベントのあとはゴミが多いので、対応してほしい。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
40	40代	女性	群馬県	館林市	ゴミが多い。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					夏場は堤防の両側から草が伸びて、歩きにくくなる。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するなどのために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。
41	60代以上	女性	栃木県	足利市	難しいことはわからない。若い人に聞いてください。	渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化などに配慮し、地域と密接に連携しながら安心安全な川づくりを目指して取り組んでいきます。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
42	40代	女性	栃木県	足利市	おばあさんから昔の洪水について聞かされた。	渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化などに配慮し、地域と密接に連携しながら安心安全な川づくりを目指して取り組んでいきます。
					ゴルフを練習している人がいて、危険な思いをした。マナーが悪い。	河川区域は、占用地以外は自由使用地になっており、河川巡視の際に危険な行為を発見した場合には、注意をしています。 また、頻繁に実施している場所には、注意看板等の設置をしている状況ですが、行為者を確認した場合には、最寄りの出張所に連絡して下さい。
					ジャブジャブ池を作ってほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
43	60代以上	男性	栃木県	足利市	川のなかのアシなどが気になるので、刈ってほしい。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するなどのために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。
					犬の散歩をする人のマナーが悪い。	河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施していきます。
44	50代	女性	栃木県	足利市	姥川があふれて近くまで浸水した。排水機場はできたが、洪水がないので効果がわからない。	平成18年に姥川排水機場が完成し、H19年の出水では内水被害を防止しており、今後も内水対策に大きな効果を発揮するものと考えています。
					カワセミを見た。水鳥多い。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					鉄砲撃ちは危険。	銃猟禁止区域以外では、銃猟は許可されていますので、規制することは出来ません。お互いに気をつけていただきたいです。
					ラジコンヘリで遊んでいる人がいるが、うるさくて不安。	河川区域は、占用地以外は自由使用地になっていますが、河川巡視の際に危険な行為を発見した場合には、注意をしています。 また、頻繁に実施している場所には、注意看板等の設置をしている状況ですが、行為者を確認した場合には、最寄りの出張所に連絡して下さい。
					ゴミが多い。テレビなどの家電、ミシン、タイヤなど。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					この辺は散歩にはよい所。	渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化などに配慮し、地域と密接に連携しながら安心安全な川づくりを目指して取り組んでいきます。

## 利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付 番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
45	50代	女性	栃木県	足利市	矢場川や渡良瀬川には堤防ができているが、姥川はすぐにあふれた。	姥川は栃木県が管理しています。 河川管理者には、地域の意見として伝えていきます。
					いつも散歩しているので、野鳥が多い。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					ゴミが多い。家電製品まで捨ててある。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					堤防の上を舗装してもらったので、散歩しやすくなった。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
46	20代	男性	群馬県	館林市	公園等の利用をやすくしてほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
47	60代	女性	栃木県	足利市	上流の田んぼの水がこの辺に集まって、すぐに水浸しになる。田んぼの水がはけない。	姥川は栃木県が管理しています。 河川管理者には、地域の意見として伝えていきます。
					姥川上流の堤防を整備してほしい。	
48	60代以上	男性	栃木県	足利市	(治水については)堤防があるので安心している。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					PTAと一緒にゴミ拾いをしている。若い人がゴミを捨てている。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。

## 利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
49	60代	男性	群馬県	館林市	利根川や渡良瀬川は立派な堤防ができているが、矢場川はやばいのではないか？	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。
					矢場川の水は汚い。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
50	50代	男性	群馬県	館林市	(治水については)よくなったと思う。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					水が臭い。釣りをしている人は「釣るけど食べない」といっている。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					犬の散歩をしているが、ゴミが多い。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					中州のヨシが気になる。	河川管理上支障がある河道内の樹木等の草木については、動植物の生息環境及び景観等の水辺環境に配慮しながら、必要に応じて伐採等の適切な対策を講じて、洪水流下の障害とならないよう管理します。
51	20代	女性			父がゴミ拾いをしている。ゴミが多いと思う。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
52	60代以上	男性	栃木県	足利市	(治水については)昔に比べよくなった。昔は危なかった。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
53	60代	女性	栃木県	足利市	除草をもっとしてほしい。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するなどのために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					ペットの糞が多い。	河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施していきます。
					(防災ステーションの付近に)公園、手洗い場を整備してほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備計画を策定します。
54	60代	男性	栃木県	佐野市	渡良瀬川だけでなく、旗川の堤防整備をしてほしい。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。
					コスモス畑の整備はやらないのか？	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
55	60代	女性	栃木県	佐野市	渡良瀬川だけでなく、旗川の堤防整備をしてほしい。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。
					渡良瀬川の河川敷だけきれいになっている。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					家の付近の草刈りをしてほしい(佐野市並木町中妻地先)。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するなどのために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。
56	50代	男性	栃木県	足利市	河川敷でバーベキューがしたい。申請すればできるのか？	河川区域は、占用地以外は自由使用地になっており、特に申請の必要はありませんが、大人数で排他的に場所を占める場合は申請の必要が生じる場合がありますので、事前に最寄りの出張所に連絡をして下さい。なお、河川を使用した際は、ゴミの持ち帰り等、河川美化にご協力下さい。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					(管理用の道路であるが)道路に標識がない。トラブルになる箇所がある。	ご意見の道路がどの場所なのかが解りませんが、河川管理用通路は河川管理施設であり、道路法上の道路ではありません。基本的には、河川管理車両の通行のみを想定していますので、標識は設置していません。 また、堤防上の道路でも、地元自治体が利用許可を受け、占用道路として管理している場所もあります。このような道路においての問題については、道路管理者である地元自治体に連絡をお願いします。
57	40代	男性	栃木県	足利市	川の水量が少なくなった。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					草刈りの回数をもっと増やしてほしい。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するなどのために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。
					ゴミが多い。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					車と歩行者、サイクリング等の利用者を分ける工夫がほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
58	20代	女性	群馬県	館林市	(治水については)特に心配していない。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					(環境については)沿川に住んでいないのでよくわからない。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					河川敷は有効に利用されている。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。

## 利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					維持管理もよくされている。	限られた予算の中で、効率的な維持管理ができるように、地域と密接に連携しながら安心安全な川を目指して、取り組んでいきます。
59					昭和26年以降洪水が少ない。護岸はよくできている。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					水質事故の看板はよくできている。	限られた予算の中で、効率的な維持管理ができるように、地域と密接に連携しながら安心安全な川を目指して、取り組んでいきます。
					河畔林を整備できないか。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。
					(足利市小俣町付近の)河川敷をもっと利用できるようにしてほしい。群馬はよくできているが足利は少ない。利用するのに手続きが面倒だ。	自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
60	60代以上	女性	栃木県	足利市	(堤防などは)よくできている。大雨の時も不安はない。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					生活排水は少なく水がきれい。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					ゴミも少ない。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					河川敷の利用は恵まれている。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					ジャブジャブ池はムダ。	

## 利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					草刈りの回数はちょうどいい。	限られた予算の中で、効率的な維持管理ができるように、地域と密接に連携しながら安心安全な川を目指して、取り組んでいきます。
61	60代	女性	栃木県	足利市	(治水については)特に不安に思わない。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					自然の状態を活かした工法で整備してほしい。	自然環境に配慮した多自然川づくりを推進します。
					河畔林を切ってしまうので、自然が少なくなっているのではないかと。	河川管理上支障がある河道内の樹木等の草木については、動植物の生息環境及び景観等の水辺環境に配慮しながら、必要に応じて伐採等の適切な対策を講じて、洪水流下の障害とならないよう管理します。
					カワセミ、ジョウビタキなど多くの鳥がいる。ハクチョウもきた。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					車が入らないようにしてもらって助かっている。車が入るとゴミをおいていくので困る。	車止めは、不法駐車、不法投棄等の対策として、必要な箇所に設置されているものと、占用地への車両進入を制限するために設置しているものがあります。今後も、不法投棄の目立つ箇所には、車止めを設置するなどの対策を講じていきます。
62	40代	男性	栃木県	足利市	過去の洪水を知っている。治水的にはよくわかっている。桐生川は川幅が狭くて治水上心配だ。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。
					足尾の緑が保水になるので、緑化を進めてほしい。	足尾の緑化につきましては、山腹工等により土砂流出の防止対策を実施しており、今後も継続的に実施していきます。また、毎年約7,000人と多くの皆様方に植樹のご協力を頂いておりますが、今後も継続して緑化を進めていきます。
					サケが遡上している。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					利用はこの程度でよいので、自然を残してほしい。川の面をこわすな。防風林の役目もある。	河川管理上支障がある河道内の樹木等の草木については、動植物の生息環境及び景観等の水辺環境に配慮しながら、必要に応じて伐採等の適切な対策を講じて、洪水流下の障害とならないよう管理します。
					岩井河道の利用は問題である。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備計画を策定します。
					競馬場跡地利用がよくわからない。	競馬場跡地につきましては、足利市に計画を確認して頂きたいと思いますが、医療福祉拠点事業を計画していると聞いています。
63	60代	男性	栃木県	足利市	護岸の整備で魚がいなくなる。魚類の保護を考えてほしい。	自然環境に配慮した多自然川づくりを推進します。
					夏場は水が少ない。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					自然環境は問題ない。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					パークゴルフを栃木県側にもほしい。栃木県側は(施設整備が)少ない。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					川を真っ直ぐにするのはどうかと思う。自然のままできないか。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策、河岸防護対策あとして、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡築等の整備を図りたいと考えています。
64	30代	女性	栃木県	足利市	(治水については)特に不安はない。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					河川敷の利用はもっとあったほうがよい	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
65	40代	女性	群馬県	太田市	(治水については)特に不安はない。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					河川敷の利用はもっとあったほうがよい	
66	20代	女性			(治水については)特に不安はない。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					水量は少ない。	
67	60代以上	男性	栃木県	足利市	洪水の流れを整形した方がよい。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。
					桐生川ダムにより、桐生川の水が少ない。	

## 利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					昔はもっときれいで泳げた。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					もっと利用を図るべき。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
68	60代	女性	栃木県	足利市	高水敷に水がのることがあり、不安を感じる。水深が上がるので、砂利をとったらよいのではないかと。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。
					水は少ないと感じる。昔の水量が必要である。水面が癒しとなる。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					たまり水ではなく、水量がほしい。	
					水質の改善をしてほしい。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					雑木林を整理してほしい。	河川管理上支障がある河道内の樹木等の草木については、動植物の生息環境及び景観等の水辺環境に配慮しながら、必要に応じて伐採等の適切な対策を講じて、洪水流下の障害とならないよう管理します。
犬の糞で困っている。罰金をとれないか。	河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施してまいります。					
69	30代	女性	埼玉県	羽生市	(洪水については)テレビ報道があっても、渡良瀬川に対して実感が湧かない。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					洪水に対する不安は感じないが、工事に伴う人身事故が不安。	工事情報については、現地に看板を設置するほか、ホームページなどで周知しているところですが、今後もより解りやすい看板の設置など、工夫をしながら工事情報をお伝えします。 また、安全第一に事故のないようにつとめます。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					<p>水量が少ない感じはするが、問題とは思わない。</p> <p>昔は泳いでいたが、水量が少ないので、たまり水が見えてよくない。</p>	<p>渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。</p>
					<p>高水敷が整備されすぎている。</p>	<p>河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。</p>
					<p>環境的にはよいが、ゴミ掃除などきれいに管理すべき。</p>	<p>河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。</p>
					<p>作りっぱなしになっている。キチンと管理しなければダメ。フォローアップが必要。</p>	<p>限られた予算の中で、効率的な維持管理ができるように、地域と密接に連携しながら安心安全な川を目指して、取り組んでいきます。</p>
				<p>除草を定期的にやってもらっているので助かる。</p>		
					<p>学生が汚すので、夜の利用を考えるべき。</p>	<p>河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。</p>
70	20代	女性	栃木県	足利市	<p>水質がもっとよければよい。</p>	<p>水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。</p>
					<p>日陰になるものがほしい。サクラの木がよいのではないかと。</p>	<p>河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。</p>

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
71	60代	男性	栃木県	足利市	(治水については)とてもよい。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いしますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					水量が少ない。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					ゴルフ練習者が芝を荒らすので何とかしてほしい。	河川区域は、占用地以外は自由使用地になっていますが、河川巡視の際に危険な行為を発見した場合には、注意をしています。また、頻繁に実施している場所には、注意看板等の設置をしている状況ですが、行為者を確認した場合には、最寄りの出張所に連絡して下さい。
					(緑橋付近は)花がない。中橋付近は花が植えてある。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
72		男性	群馬県	太田市	(治水については)十分行き届いていると思う。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いしますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					雑草がぼさぼさすぎている。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するなどのために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。
					もっと施設を作ってほしい。パークゴルフ場の倉庫を造りたいので許可してほしい。許認可をとるときに厳しすぎる。	河川区域内に工作物を設置するためには、河川法第26条第1項の許可申請が必要です。しかし、工作物の設置は、治水上、利水上支障が無いと認められ、必要やむを得ないと判断される場合にのみ行うことができます。まずは、最寄りの出張所にご相談下さい。
					河川の施設に入る進入路の整備をしてほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。施設利用のための進入路であれば、公園と同様に占有していただくこととなります。

## 利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
73		男性			草が多すぎて火事になると危ない。もっと除草してほしい。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するなどのために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。 また、住宅が接する場所などで野火の心配がある場合には、出張所もしくは事務所にご相談下さい。
					パークゴルフの休憩場を作ってほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
74		男性			雑木、雑草をもっと切ってほしい。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するなどのために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。
					木を植えたいのに許可が下りないから、許可してほしい。	河川区域内では、個人に対しての植樹の許可は出来ません。自治体が管理する占用地内であれば、可能な場合もありますが、地元自治体との協議が必要になります。
75		男性			雑木を切ってほしい。	河川管理上支障がある河道内の樹木等の草木については、動植物の生息環境及び景観等の水辺環境に配慮しながら、必要に応じて伐採等の適切な対策を講じて、洪水流下の障害とならないよう管理します。
					トイレが多くあるとよい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
76		男性			雑木を切ってほしい。	河川管理上支障がある河道内の樹木等の草木については、動植物の生息環境及び景観等の水辺環境に配慮しながら、必要に応じて伐採等の適切な対策を講じて、洪水流下の障害とならないよう管理します。
					道路を整備してほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。

## 利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答	
			都・県	市区町村			
77		女性	埼玉県	熊谷市	犬の糞がすごい。	河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施していきます。	
					バーベキューのゴミがひどい。		
					子供が遊べる施設がほしい。		河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					公園と野鳥の森などアミューズメント施設があるとよい。		
78	40代	男性			足尾の鉱毒で汚染されているから水の利用は考えられない。	足尾銅山堆積物の流出防止対策につきましては、事業者により、堆積場、浄水場等の施設による水質改善が実施されています。	
					犬の糞があるのが残念。		河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施していきます。
					(河川敷利用は)現状のままでよい。むしろ公園を少なくした方がよい。		河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
79	50代	女性			犬の糞がすごい。糞を持ち帰るように看板をたくさん作ってほしい。	河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施していきます。	
80	60代以上	男性			低水護岸が未整備な箇所がある。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。	
					管理用道路は散歩しやすくしてほしい。		限られた予算の中で、効率的な維持管理ができるように、地域と密接に連携しながら安心安全な川を目指して、取り組んでいきます。
					北関東道の下に渡良瀬川を渡る歩道ができるとよい。		既に工事も進捗しており、現実的に難しいと思いますが、橋梁管理者には地域の意見として伝えていきます。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					ゴミが多い	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
81	60代	男性	群馬県	太田市	堤防を高くしてほしい。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。
					自然と利用のバランスがよい。家族で遊べるのでよい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。
					休憩所、トイレ、日陰がほしい。	自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
82	60代	男性	群馬県	太田市	堤防の草刈りはよくやってくれている。桐生川は草刈りを5、6年もしてくれていない(指定区間)。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するために行っております。年々コスト縮減で予算が厳しくなっておりますが、最低限必要な範囲の除草を実施しています。 県管理区間については、やはり予算が厳しくなっているとは聞いていますが、河川管理者である群馬県に地域の意見として伝えていきます。
					水質はよくなってきている。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					冬場に風をしのげる建て屋がほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
83	60代以上	男性	栃木県	足利市	洪水の安全が図られてありがたい。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。
					水質は昔はきれいだった。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					サケがのぼってきている。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					河川敷を利用できることを感謝している。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					中州や大きな木を切ることは理解している。	河川管理上支障がある河道内の樹木等の草木については、動植物の生息環境及び景観等の水辺環境に配慮しながら、必要に応じて伐採等の適切な対策を講じて、洪水流下の障害とならないよう管理します。
					今の状態を維持してほしい。自然もたくさんある。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
84	50代	女性	栃木県	足利市	中橋の所は、堤防より橋が低いので気になっている。	現在の中橋は、堤防を切り欠いている状態になっています。大きな洪水が発生すれば、河川水が溢れ出ることが十分考えられるため、迅速な水防活動ができるよう、現地に土嚢を備蓄し、地元水防管理団体と密接な情報共有を図っています。 また、橋梁管理者である栃木県が、地元足利市、河川管理者である国土交通省と中橋の対策に向けた協議を進めています。
					水際を歩けるようにしてほしい。せせらぎや水の音が聞こえる川にほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					駐車場があると利用しやすい。	
					小魚や虫、小鳥が多くて自然がたくさんある。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					都内から足利にテニスをしに来る人もいます。交通費や宿泊費を出しても安くなるようだ。よく管理されている。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
85	50代	男性	栃木県	足利市	ここ(足利市八幡町)に住んで数十年になるが、台風の際に水が上がってもこの辺(高水敷)までなので堤防の高さは十分ではないか。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					ここ数年は川の水が少ないと思う。昔に比べて少なくなっている。昔は泳いだものだが……。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					水はきれいな方ではないか。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					向こう(下流側)にはサッカー場やゴルフ場があり、ここも同じように開発してもいいかもしれないが、そうすると鳥たちがいなくなってしまう。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					ゴミが多いと思うが、利用者のモラルの問題もあると思う。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。 河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。 ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施していきます。
					芝生があって助かっている。足に負担がかからなくて済む。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					堤防も草を刈ってよく管理されていると思う。	限られた予算の中で、効率的な維持管理ができるように、地域と密接に連携しながら安心安全な川を目指して、取り組んでいきます。
					極力自然を残してほしい。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					散歩する人もいるので、屋根付きの休憩所があるとよいのではないか。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
86	60代以上	女性	栃木県	足利市	(田中橋と中橋の間の)真ん中の部分(中州)はきれいにした方がよいのではないか。向こう(上流)のほうはきれいにしてはじめているようだが。	河川管理上支障がある河道内の樹木等の草木については、動植物の生息環境及び景観等の水辺環境に配慮しながら、必要に応じて伐採等の適切な対策を講じて、洪水流下の障害とならないよう管理します。
					駐車場はあってもよいと思う。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。
					散歩には今くらい(の環境)がよいのではないかと。昔と比べるとよくなったと思う。	自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
87	50代	男性	栃木県	足利市	芝生があつてきれいだと思う。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					これくらいの水量でじゅうぶんではないかと思う。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					自分は競馬場跡地の方に住んでいるので、あちらが今後どうなるか気になる。	競馬場跡地につきましては、足利市に計画を確認して頂きたいと思いますが、医療福祉拠点事業を計画していると聞いています。
					自然はそんなにいじらない方がよいと思う。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					草刈りをやってもらって、きれいな状態を維持してほしい。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するなどのために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。
					自分は自転車を利用している。工事をやるのはかまわないが、アスファルトを盛るときは平らにしてほしい。山の部分があると自転車に負担がかかる。	限られた予算の中で、効率的な維持管理ができるように、地域と密接に連携しながら安心安全な川を目指して、取り組んでいきます。
88	40代	女性	栃木県	足利市	40年近く住んでいるが、その頃と比べて(治水については)かなりよくなっていると思う。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。

## 利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					水量は今のままでよい。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					サケが上がってくるのをよく見かける。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					川の中でよく工事をやっているが、何をやっているのかよくわからない。ただ、最近は何で回ってくるようになったと思う。しかし、いきなり工事が始まる気がする。(工事現場の)近くを通っても何の工事をしているのかよくわからない。それと、同じ所を何度も工事している印象がある。以前は状況が変われば同じ場所を工事することもあるのだろうが、正直、お金がもったいない気がする。	工事情報については、現地に看板を設置するほか、ホームページなどで周知しているところですが、今後もより解りやすい看板の設置など、工夫をしながら工事情報をお伝えします。
89	10代	女性	栃木県	宇都宮市他	鳥がいるのはいいと思う。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					(河川敷に)駐車場があるのは助かる。もっと整備してほしい。夕方以降に駐車場を照らす街路灯があると助かる。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備計画を策定します。
90	60代以上	男性	栃木県	足利市	(治水については)問題ないと思う。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					水質はだいぶよくなったと思う。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。

## 利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					河川敷は多目的に利用することはよいことだと思う。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備計画を策定します。
					川の維持管理はまあいいではないか。	限られた予算の中で、効率的な維持管理ができるように、地域と密接に連携しながら安心安全な川を目指して、取り組んでいきます。
					(水量については)水の流れが順調であればよいのではないかと。ただ、もう少し多くてもいいと思う。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
91	60代以上	男性	栃木県	足利市	(治水については)今の状況で大丈夫ではないか。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					水質は前よりだいぶよくなったと思う。魚もよく見るようになった。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					子供を連れて歩くのにはよい状態だと思う。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備計画を策定します。
					あちら(下流側)は運動公園なんかがたくさんあるが、こちら辺は少ないと思う。	
92	40代	女性	栃木県	足利市	(治水については)十分だと思う。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					(水量は)今くらいでいいのではないか。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					(河川敷は)これ以上整備しなくてもいいのではないか。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備計画を策定します。
					(維持管理は)きれいだと思う。	限られた予算の中で、効率的な維持管理ができるように、地域と密接に連携しながら安心安全な川を目指して、取り組んでいきます。
					犬の散歩をしている人で、犬の糞をそのままにして行く人がいる。マナーが悪いと思う。	河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施していきます。
93	60代以上	男性	栃木県	足利市	中州のあたりがあまりきれいではない。整備した方がよいと思う。	河川管理上支障がある河道内の樹木等の草木については、動植物の生息環境及び景観等の水辺環境に配慮しながら、必要に応じて伐採等の適切な対策を講じて、洪水流下の障害とならないよう管理します。
					水の量は少ないと思う。昔よりだいぶ少なくなったと思う。20、31年前は橋(中橋)のコンクリートの部分は水で見えなかった。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					水は以前よりきれいになったと思う。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					(河川敷は)有効利用で大いに利用してよいと思う。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備計画を策定します。
					(維持管理は)現状のままでよいのではないか。	限られた予算の中で、効率的な維持管理ができるように、地域と密接に連携しながら安心安全な川を目指して、取り組んでいきます。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
94	60代	男性	栃木県	足利市	堤防が切れる心配はしていない。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いしますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					(水量は) 普段はこのくらいで十分だと思う。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					サイクリングロードについて、向こう(左岸)は整備されているが、こちら(右岸)は途中で途切れている。こちらを整備してほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					(維持管理は) 現状のままでよいのではないかと。ただし、少し向こう(上流側)に行くと道の所に草が生えていたりして物騒だ。あちらはもっときれいにしてほしい。	限られた予算の中で、効率的な維持管理ができるように、地域と密接に連携しながら安心安全な川を目指して、取り組んでいきます。
95	60代以上	男性	栃木県	足利市	最近洪水がなくて安心している。(治水については)特に意見はない。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いしますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					(水質については) いまはわりときれい。矢場川はひどく汚い。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					石張りで魚がいなくなってしまう。	自然環境に配慮した多自然川づくりを推進します。
					(河川敷は) きれいに整備されている方がよい(どっちでもよいが)。草木が生えているより、グラウンドなどに、きれいに整備されているほうがよい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備計画を策定します。
96	60代	男性	栃木県	足利市	大水は出なくなったので安心している。渡良瀬川の川底が矢場川の川底より高いので低く削ってほしい。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。

## 利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					昔、子供の頃は、水遊びができたが、今は川幅が狭くなり河原が広がった。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。 また、河原が広がったということは、昔に比べ水量が減ったということだと思いますが、渡良瀬川では、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					(河川敷は)草ぼうぼうで入っていけない。火災予防上草は刈ってほしい。	除草は、出水時の堤防の安全性を確認するために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。 また、住宅が接する場所などで野火の心配がある場合には、出張所もしくは事務所にご相談下さい。
					姥川水門ができたため、この辺が水浸しになる不安が広がった。	内水排除対策として、平成18年に姥川排水機場が完成し、H19年の出水では内水被害を防止しています。今後も内水対策に大きな効果を発揮するものと考えています。
97	60代以上	女性	栃木県	足利市	矢場川の堰を閉めるとこの辺に水がくる。渡良瀬川は安心している。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					この地域は渡良瀬川の堤防と矢場川の堤防に挟まれているため、河川堤防を高くしてしまうと、住むところではなくなってしまいます。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡築等の整備を図りたいと考えています。 当該地域が解りませんが、洪水から生命・財産を守るためにも、流下能力が不足している区間では、嵩上げ等の堤防整備が必要と考えています。
98	60代以上	男性	栃木県	足利市	(治水については)今のところ安全で問題ないと考えている。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					昭和41年頃に比べ水質はよくなった。家庭排水が悪い。袋川の浄化施設のような浄化ができればよい。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答	
			都・県	市区町村			
					河川敷が荒れすぎていて利用できない。ほとんど川に行っていない。ある程度自然を残し、きれいに整備すれば、子供、大人の利用に有益である。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。	
99	50代	男性	栃木県	足利市	(治水は)安心しているが、奥戸の河川がカーブしている所は心配だ。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。	
					矢場川は危険。		
					水が減ってきている。渡良瀬川の水がなくなってしまうのではないか。		渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					ラジコン飛行機をやっている人がいるが、許可を得ているのだろうか。		河川区域は、占用地以外は自由使用地になっておりますが、河川巡視の際に危険な行為を発見した場合には、注意をしています。 また、頻繁に実施している場所には、注意看板等の設置をしている状況ですが、行為者を確認した場合には、最寄りの出張所に連絡して下さい。
					ほったて小屋があり、人がうろうろして、たばこの火の始末が気になる。		場所がよくわかりませんが、不審に思ったときは、最寄りの出張所に連絡して下さい。
					大水の時以外に河川に興味はない。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。	
100	40代	女性	栃木県	足利市	(治水については)整備しているので安心しているが、大雨の時は心配。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。	
					川の危険度の程度や状況がわからないので、川に行かない。子供も行かせない。		ホームページや渡良瀬川だより等により、渡良瀬川の概要、工事情報や防災情報など、今後もより解りやすく、有効な情報提供に努めていきます。 河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。

## 利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					不審者がいるのでジョギングや散歩が怖い。	不審者を確認した場合は、地元の警察署や市役所・役場にご相談ください。また、不審者がホームレスの場合は、「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」に基づき、自治体と協力し、ホームレスの自立支援を促し、是正指導を行っていきます。
					できればグラウンドや遊具などの施設があった方がよい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っていません。自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
101	60代以上	男性	栃木県	足利市	川の中の樹木がなければ水位が増えない。樹木を伐採してほしい。	河川管理上支障がある河道内の樹木等の草木については、動植物の生息環境及び景観等の水辺環境に配慮しながら、必要に応じて伐採等の適切な対策を講じて、洪水流下の障害とならないよう管理します。
					サイクリングをしているが不満はない。	渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化などに配慮し、地域と密接に連携しながら安心安全な川づくりを目指して取り組んでいきます。
					地元の人に(川のなかを)畑などで利用させるのもよいと思う。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っていません。自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
102	60代以上	男性	栃木県	足利市	渡良瀬川は散歩するのによいところだ。	渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化などに配慮し、地域と密接に連携しながら安心安全な川づくりを目指して取り組んでいきます。
					(治水については)今は心配していない。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					グラウンドや施設を整備した方が楽しめてよい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っていません。自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
103	60代	男性	群馬県	桐生市	ここに限らず、最近、水が少ない。昔はこの辺まで川だった。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					昔は橋脚の下あたりで泳いでいた。桐生商業の裏で泳いでいた。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					(治水については)問題ない。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					(自然環境については)ここは、問題ない。春はすばらしい。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					陸上競技場はスズメバチが飛んでいたが、木を切った影響でいなくなった。	
					散歩する道が雨降ると浸かる。部分的に直してほしい。	占用地であれば、占有者が維持管理を行うこととなりますが、河川管理用の道路で、通行に支障がある箇所につきましては、逐次補修を行っていきます。
					ゴミが多い。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					桐生商業のグラウンドはカラスが多い。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
104	60代以上	男性	群馬県	桐生市	(治水については)ここは不安はない。川の中に島があって両方に流れていた。今は左岸の方に流れている。昔、鉄橋の20～30m下が壊れた。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					草があっても、市で年2回刈ってくれるのであまり気にならない。毛虫が多い。	限られた予算の中で、効率的な維持管理ができるように、地域と密接に連携しながら安心安全な川を目指して、取り組んでいきます。
					月4回グランドゴルフをみんなで行っている。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					道が悪い。水が溜まる。	占用地であれば、占有者が維持管理を行うこととなりますが、河川管理用の道路で、通行に支障がある箇所につきましては、逐次補修を行っていきます。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
105	60代以上	女性	群馬県	桐生市	(治水については)不安はない。昔に比べて、ここは、めったに水が上がらない。川幅が狭かった。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					昔に比べて鳥が少なくなった。カラスは多い。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					道が悪い。	占用地であれば、占有者が維持管理を行うこととなりますが、河川管理用の道路で、通行に支障がある箇所につきましては、逐次補修を行っていきます。
					ゴミを捨てる人が多い。整備すれば捨てる人もいなくなる。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っていますが、河川空間全てを整備することは困難です。 投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
				日陰がほしい。あずまやがほしい。ここは自然の木があって助かる。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。	
106	60代以上	女性	群馬県	桐生市	足利の方が整備されている。昔に比べずいぶんよくなった。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					堤防に階段が少ない。降りる場所が少ない。堤防なのでしょうがないと思っているが…。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っていますが、河川空間全てを整備することは困難です。 投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					シノダケが多く、外から見えないのでゴミを捨てる人がいる。きれいになればそんなこともなくなるので、見えるようにしてほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っていますが、河川空間全てを整備することは困難です。 投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					えさをやる人がいるので、猫を捨てる人がいる。	河川巡視の際に発見した場合には、注意をします。 また、行為者を確認した場合には、最寄りの出張所に連絡して下さい。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					川に近いところをきれいにしてほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					昭和地区でトイレ掃除をしている。	
					ホームレスの人に気を付けている。火事をおこさないでほしい。一昨年火事があった。	「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」に基づき、自治体と協力し、ホームレスの自立支援を促し、是正指導を行っていきます。
					川に遠ければ散歩道もほしい。いい日にはそう感じる。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
107	60代以上	男性	群馬県	桐生市	(治水については)だいぶよくなった。洪水はあまり考えられない。自分の家が高台にあるというのもあるが、不安はない。草木ダムもできた。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					水量の変化は感じない。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					桐生川と渡良瀬川の水のおいしさが違うと聞いている。私の家の水は渡良瀬川の水です。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					真夏には日陰がほしいと感じる。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					台風の時、入り口がふさがるのはしょうがない。	おそらく占用地として管理されている公園等へのアクセス坂路のことだと思いますが、台風等による出水の場合には、高水敷も冠水することが予想されますので、進入禁止になります。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					雑草、高い草を刈って、利用しやすくしてほしい。 河川敷を平らにして、市に貸してやってほしい。グランドゴルフをやる場所がもっとほしい。足利の河川敷はうらやましい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
108	60代以上	男性	群馬県	桐生市	川幅が倍になり、あれ(カスリーン台風)以来洪水はなくなった。桐生川も。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					古河鉱業は鉱毒は流さないのか。昔、夕立や台風があると沈澱槽からよく流れていた。流れるようになっていた。	足尾銅山堆積物の流出防止対策につきましては、事業者により、堆積場、浄水場等の施設による水質改善が実施されています。
					ゴミが多い。マナーが悪い。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					(維持管理は)きれいになっている。下草も刈られている。足利の方がきれいになっていると感じたが、今はそうでもない。	限られた予算の中で、効率的な維持管理ができるように、地域と密接に連携しながら安心安全な川を目指して、取り組んでいきます。
					足利の方がきれいになったのが早かった。橋の数が違う。(桐生は)人口が少なくなって、高齢化になってから橋ができるようになってきた。もう少しほしいときに作ってほしかった。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					川の中州がだんだん高くなってきている。とらないのか。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。
					蛇籠だと生き物が棲みやすい。コンクリートで固めない方がよい。	自然環境に配慮した多自然川づくりを推進します。
					「ぬる」がなくなって、昔よりきれいになってきている。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
109	60代	女性	群馬県	桐生市	(治水については)不安は感じない。気にしていない。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。

## 利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					(渡良瀬川について)親戚は「いいところだね」といっている。	渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化などに配慮し、地域と密接に連携しながら安心安全な川づくりを目指して取り組んでいきます。
					年寄りが増えてきた。河川敷を利用させてほしい。階段に手すりがほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					水がたまっているときれいではないので、子供を遊ばせられない。夏は蚊が湧く。水がない方がよい。水がなければいけないで遊べる。	占用地であれば、占有者が維持管理を行うこととなりますが、河川管理用の道路で、通行に支障がある箇所につきましては、逐次補修を行っていきます。
110	60代	女性	群馬県	桐生市	緩傾斜堤防はよい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
111	60代以上	男性	群馬県	桐生市	(治水については)不安はない。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					(水量は)昔からみると少ない。昔は泳いだ。錦桜橋から飛び込めた。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					昔はハヤやヤマメがよく釣れた。今は魚釣りをする子供もいない。魚もいないのでは。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					毎日散歩している。いいところである。歩くのにいいところ。毎日1～1時間半くらい歩いている。歩くのに楽。幸せを感じている。空気がよい。不服はない。申し分ない。	渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化などに配慮し、地域と密接に連携しながら安心安全な川づくりを目指して取り組んでいきます。
					木がほしい。昔は松があった。昔は川の中に林があってよかった。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					桐生川は歩きづらい。	占用地であれば、占有者が維持管理を行うこととなりますが、河川管理用の道路で、通行に支障がある箇所につきましては、逐次補修を行っていきます。
					犬の散歩する人はマナーを守ってほしい。	河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施してまいります。
112	60代	女性	群馬県	桐生市	(治水については)きれいになった。水が出る心配はない。安心して生活できている。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					(渡良瀬川は)自然が残っている。木が日陰になる。土手の近くに住んでいるので、渡良瀬川はよく使う。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					青いテント(ホームレス)が増えた気がする。	「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」に基づき、自治体と協力し、ホームレスの自立支援を促し、是正指導を行ってまいります。
113	60代		群馬県	みどり市	子供も川に来れている。花があればよいと思う。ここは一部の人に占領されている気はしない。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					ホームレスは、昔も1人、3人小屋を建てる人がいたが、今はたくさんいる。	「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」に基づき、自治体と協力し、ホームレスの自立支援を促し、是正指導を行ってまいります。
					犬を連れている人のマナーが悪い。小さい子供を連れていると不安になる。	河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施してまいります。
114	60代	女性	群馬県	桐生市	最近水が出ないから、(治水の)効果がわからない。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					<p>水はきれい。散歩コースにちょうどいい。</p> <p>孫を連れて安全に水辺に行けるように、通路がほしい。右岸はいいが、左岸は川辺に行きづらい。雑木林が怖くて水辺に行けない。</p> <p>堤防を歩くが、日陰がないのでほしい。</p> <p>琴平公園のようなきれいなトイレがほしい。</p>	<p>水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。</p> <p>河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。</p> <p>自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。</p>
115	60代	男性	群馬県	桐生市	<p>(水質は)この辺はきれい。太田市の方は少し汚い。</p> <p>水量はまあまあ。</p> <p>自然のままがよい。</p> <p>橋の下にゴミが多い。</p> <p>基本的に川をいじらないでほしい。でも洪水は安全に流せるように。</p>	<p>水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。</p> <p>渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。</p> <p>渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。</p> <p>河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。</p> <p>河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡築等の整備を図りたいと考えています。</p>
116	60代以上	女性	群馬県	桐生市	<p>5年前に、堤防に光ケーブルが入れられて、堤防が50cm高くなった。日が当たりづらくなった。</p> <p>堤防の法面が急で長く、登りづらい。</p>	<p>光ケーブルは、CCTVカメラ、河川水位等の河川管理上重要な情報伝達経路になっています。</p> <p>また、堤防の高さについては、河川改修上必要な高さで整備しておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。</p> <p>堤防を登る際には、近隣の階段等を利用させていただきたいと思いますが、近くに登れる施設が無く、地域の皆様が必要としている箇所がある場合は、地域の要望として出張所にご相談ください。</p>

## 利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					枯れ木がいっぱいあると火災が怖い。ススキが火事になりやすい。切ってほしい。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するなどのために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。 また、住宅が接する場所などで野火の心配がある場合には、出張所もしくは事務所にご相談下さい。
					野球場が堤防を挟んで向かいにあり、ファールボールが飛んできて家に当たる。ネットを高くしてもらったが、まだ飛んできてくる。	野球場の管理者にご相談下さい。管理者が不明な場合は、最寄りの出張所にご相談下さい。
					川そのものをきれいにしてほしい。マナー向上のPRがもっと必要。	河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施していきます。
117	50代	男性	群馬県	桐生市	桐生川の治水は十分だ。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					(桐生川の)広見橋のグランドゴルフ場の所でイノシシがでて堤防が崩れている。パトロールの人が写真を撮っていた。河川敷のグラウンドも掘られている。イノシシの話は、市や国交省に話をしても答えが出ない。	イノシシは、草の根や茎を餌にするため、高水敷や堤防法面の植生を掘り返し堤防を脆弱化させることから、河川管理上も問題となっています。河川利用上も安全とは言えませんので、地元自治体、地域の皆様とも連携しながら、対策を検討します。
118	60代	女性	群馬県	桐生市	洪水の時でも安心している。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					水はきれい。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					(河川敷に)車が入ってこないのが安心である。	<p>河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。</p> <p>自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。</p> <p>渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。</p> <p>河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。</p> <p>自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。</p>
					松原橋の下流に木がない。日陰がない。木はあった方がよい。	
					自然な方がいい。	
					孫と一緒に安心して川に降りられる通路がほしい。	
119	30代	女性	群馬県	桐生市	桐生川は狭いのでちょっと不安。	<p>河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。</p> <p>イノシシは、草の根や茎を餌にするため、高水敷や堤防法面の植生を掘り返し堤防を脆弱化させることから、河川管理上も問題となっています。</p> <p>河川利用上も安全とは言えませんので、地元自治体、地域の皆様とも連携しながら、対策を検討します。</p> <p>河川管理上支障がある河道内の樹木等の草木については、動植物の生息環境及び景観等の水辺環境に配慮しながら、必要に応じて伐採等の適切な対策を講じて、洪水流下の障害とならないよう管理します。</p> <p>河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。</p> <p>ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施していきます。</p> <p>自然環境に配慮した多自然川づくりを推進します。</p>
					イノシシを見た。子供が遊んでいるそばにいた。	
					川の木はあったほうがよい。	
					犬の散歩でウンチを拾わない。マナーの向上が必要。看板がもっとあればよい。	
					なるべくコンクリートで固めない。今のままで十分。	
120	50代	男性	群馬県	桐生市	治水は今のままでいい。	<p>近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。</p> <p>水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。</p>
					水はきれいになった。	

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					車が入ってこないで、子供が安心して遊べてよい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					不法投棄はあまりない。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					堤防(天端)の道幅はもっとあればよい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。サイクリングロード等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					昔に比べたら、水は少ない。 (水量を増やして)釣りができる川にしてほしい。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
121	10代	女性	群馬県	桐生市	橋の下にゴミが多くて汚い。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					川岸でよくバーベキューをする。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
122	60代以上	女性	群馬県	桐生市	今のままで満足している。	渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化などに配慮し、地域と密接に連携しながら安心安全な川づくりを目指して取り組んでいきます。
123	50代	女性	群馬県	桐生市	ウォーキングをするのに、砂利道を残してほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					自然のままがいい。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					ホームレスは何とかならないか。	「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」に基づき、自治体と協力し、ホームレスの自立支援を促し、是正指導を行っていきます。
124	60代	男性	群馬県	桐生市	堤防に木陰がほしい。ベンチもほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
125	60代以上	女性	群馬県	桐生市	現状のままでよい	渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化などに配慮し、地域と密接に連携しながら安心安全な川づくりを目指して取り組んでいきます。
126	50代		群馬県	桐生市	(治水は)現状のままで十分。堤防の管理をしっかりやってほしい。これ以上手を加えない。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。 また、堤防除草は、出水時の堤防の安全性を確認するために行われるものです。河川に管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。
					水量が少ないので、昔より魚が少ない。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					人が少なくなっている。グラウンドを少なくしてもよいのではないか。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					杭の管理が悪い。	限られた予算の中で、効率的な維持管理ができるように、地域と密接に連携しながら安心安全な川を目指して、取り組んでいきます。
127	60代以上		群馬県	桐生市	現状でよいのでは…。昔から見ればきれいになった。	渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化などに配慮し、地域と密接に連携しながら安心安全な川づくりを目指して取り組んでいきます。
					堤防に木を植えて、緑化できないか。	基本的には、洪水による災害を防ぐ目的である堤防に植樹を行うことはできません。ただし、用地の確保が可能な箇所では、桜つつみを整備している事例もありますが、地元自治体との協議が必要になります。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答	
			都・県	市区町村			
128	60代以上		群馬県	桐生市	現状でよい。高水敷まで水がくることはない。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。	
					ゴミが多い。		河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
129	60代以上	男性	群馬県	桐生市	(治水については)昔に比べよくなったが、大洪水がきたら堤防が不安だ。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。	
					木が邪魔ではないか。中には便利な木もあるが。水害については心配だが、利用するにはよい。		河川管理上支障がある河道内の樹木等の草木については、動植物の生息環境及び景観等の水辺環境に配慮しながら、必要に応じて伐採等の適切な対策を講じて、洪水流下の障害とならないよう管理します。
					イノシシが出るので心配。		イノシシは、草の根や茎を餌にするため、高水敷や堤防法面の植生を掘り返し堤防を脆弱化させることから、河川管理上も問題となっています。河川利用上も安全とは言えませんので、地元自治体、地域の皆様とも連携しながら、対策を検討します。
130	60代	男性	群馬県	桐生市	ダムができてからは、洪水の心配はない。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。	
					足利に比べて堤防(の幅)が薄い。		
					ダムができたので、昔に比べて水量が減った。		渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					ほかに貸しているところは、草が繁茂しているので刈るなどして、有効に利用できるようにした方がよいのではないか。		河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					河川敷は、場所を貸してくれるが整備はしてくれない。グランドゴルフ場を、他の市のようにもっと整備してほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
131	60代以上	女性	群馬県	桐生市	(治水について)危機感を感じない。安全に感じる。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					雑草がなくなったほうがよい。砂利の方がよい。	河川管理上支障がある河道内の樹木等の草木については、動植物の生息環境及び景観等の水辺環境に配慮しながら、必要に応じて伐採等の適切な対策を講じて、洪水流下の障害とならないよう管理します。 渡良瀬川本来の姿である礫河原の再生にも取り組みます。
					階段に手すりを整備してほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					車で入りやすいようにしてほしい。	
132	60代	女性	群馬県	桐生市	階段に手すりを整備してほしい。琴平公園のように。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					堤防から階段への降り口が、段が高く降りづらい。	
133	60代以上	女性	群馬県	桐生市	夏場、木に虫が付くので、消毒してほしい。	害虫等の発生により困ったときは、最寄りの出張所に連絡して下さい。
					道がでこぼこでよくない。伊勢崎はきれいになっている。きれいにしてほしい。	占用地であれば、占有者が維持管理を行うこととなりますが、河川管理用の道路で、通行に支障がある箇所につきましては、逐次補修を行っていきます。
134	60代	女性	群馬県	桐生市	道がでこぼこなので整備してほしい。	占用地であれば、占有者が維持管理を行うこととなりますが、河川管理用の道路で、通行に支障がある箇所につきましては、逐次補修を行っていきます。
					半日遊べて、健康でいられるので助かる。	渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化などに配慮し、地域と密接に連携しながら安心安全な川づくりを目指して取り組んでいきます。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
135	60代以上	男性	群馬県	桐生市	ダムができたので、洪水の心配はない。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
136	60代以上	男性	群馬県	桐生市	赤岩橋付近は川幅が狭い。大丈夫か。	現在の川幅で、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道掘削、樹木伐採及び築堤等の整備を図りたいと考えています。
					中州の木があって、大丈夫なのか。	河川管理上支障がある河道内の樹木等の草木については、動植物の生息環境及び景観等の水辺環境に配慮しながら、必要に応じて伐採等の適切な対策を講じて、洪水流下の障害とならないよう管理します。
					河川敷のヨシ原は焼いたらどうか。雑草が茂っていると不法投棄がある。	<p>廃棄物処理法により、野焼きは全面禁止となっておりますが、堤防の刈草等については公益上やむを得ない場合につき、野焼きしても良いことになっていきます。しかし、沿川住民・自治体の反対意見もあり、実施できていないのが現状です。</p> <p>年々予算も厳しくなっており、野焼きが実施出来ればコスト縮減にもつながりますので、今後、野焼き実施に向けて、関係自治体とも協議を進めていきます。</p> <p>また、河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っていますが、河川空間全てを整備することは困難です。</p> <p>投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。</p>
					利用状況に応じて、車が入れないようにするほうがよい。	<p>河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。</p> <p>自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。</p>
137	60代	男性	群馬県	桐生市	渡良瀬団地のところは堤防が低いので心配である。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。
138	60代	男性	群馬県	桐生市	魚が少なくなった。鳥が多くなった。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					頭首工の魚道が悪い。	施設管理者には、地域の意見として伝えていきます。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答	
			都・県	市区町村			
139	60代	女性	群馬県	桐生市	(治水について)危機感はない。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。	
					自転車置き場を作ってほしい。		河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
140	30代	女性	群馬県	桐生市	(治水について)渡良瀬川と桐生川の間地域は心配である。	河川整備計画は、渡良瀬川では、概ね30年に1回の確率で発生する規模の洪水に対して、ダムでの洪水調節及び河川改修等の整備により、安心・安全な川づくりを目指します。対策の安全性、確実性はもとより、経済性、効率性、環境への影響等を踏まえた整備を実施します。 前述の河川整備計画目標流量に対する治水対策などハード対策に加え、局地的な豪雨による災害などにも迅速に対応できる防災体制の構築などソフト対策も合わせて取り組みます。	
					最近の異常気象のために、強化してほしい。対策を立ててくれるのはありがたい。		前述の河川整備計画目標流量に対する治水対策などハード対策に加え、局地的な豪雨による災害などにも迅速に対応できる防災体制の構築などソフト対策も合わせて取り組みます。
					もう少し木があった方がよい。ドングリやけやきの日陰がほしい。		河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					遊具が少ない。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。	
141	50代	男性	群馬県	桐生市	(治水について)今すぐ被害があるという不安はないが、最近の異常気象では心配だ。	河川整備計画は、渡良瀬川では、概ね30年に1回の確率で発生する規模の洪水に対して、ダムでの洪水調節及び河川改修等の整備により、安心・安全な川づくりを目指します。対策の安全性、確実性はもとより、経済性、効率性、環境への影響等を踏まえた整備を実施します。 前述の河川整備計画目標流量に対する治水対策などハード対策に加え、局地的な豪雨による災害などにも迅速に対応できる防災体制の構築などソフト対策も合わせて取り組みます。	

## 利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付 番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					野焼きはしないのか。	廃棄物処理法により、野焼きは全面禁止となっておりますが、堤防の刈草等については公益上やむを得ない場合につき、野焼きしても良いことになっていきます。しかし、沿川住民・自治体の反対意見もあり、実施できていないのが現状です。 年々予算も厳しくなっており、野焼きが実施出来ればコスト縮減にもつながりますので、今後、野焼き実施に向けて、関係自治体とも協議を進めていきます。
					土手に車が入れないので、何とかならないか。 禁止事項が多すぎて、そのうち人が入れなくなるのではないか。 人が入らなくなって、雑草が増えた場所もある。	車止めは、不法駐車、不法投棄等の対策として、必要な箇所に設置されています。
					みんなに、自分のものという意識で利用してほしい。	河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。 ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿線自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施していきます。
142	60代以上	男性	群馬県	桐生市	草木ダムができてから洪水の心配はない。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					雪が少ないので、今年の夏の水不足が心配。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、灌漑用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
143	20代	女性	群馬県	桐生市	(治水について)危険は感じない。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					木が少なく、日陰が少ない。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。
					街灯がない。	自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。

## 利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
144	60代	男性	群馬県	桐生市	堤防が整備されてからは危機感はない。安全になった。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					土手よりも橋が心配だ。	渡良瀬川及び桐生川では、橋の設置位置が低い等、流下阻害になっている橋梁が存在します。中でも、足利市に架かる中橋は、堤防を切り欠いている状態になっています。大きな洪水が発生すれば、河川水が溢れ出ることが十分考えられるため、迅速な水防活動ができるよう、現地に土嚢を備蓄し、地元水防管理団体と密接な情報共有を図っています。 また、橋梁管理者である栃木県が、地元足利市、河川管理者である国土交通省と中橋の対策に向けた協議を進めています。 その他の橋梁につきましても、架け替え等について施設管理者、関係機関と協議を進めていきます。
					公園は広くなってよくなっている。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
145	50代	男性	群馬県	館林市	洪水時にかなり水位が上がったので不安を感じた。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。
					水は汚いともきれいでもないと思う。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					この辺(大島団地付近)をもう少しきれいに整備してほしい。公園のように整備してほしい。芝などを整備してもらえれば、気持ちよく散歩できる。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
146	60代以上	男性	茨城県	古河市	水質は昔よりきれいになっていると感じている。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					<p>自然環境はよいと感じている。春は花が咲いてきれいである(カラシナ)。</p> <p>ゴミが多いと感じる。</p>	<p>カラシナがたくさん咲いていてきれいなのは十分理解できますが、カラシナが堤防に植生するのは非常に危険な状態です。理由は、カラシナの根は太くてしっかりしている。根が腐るとミミズが食べにやってくる。ミミズを食べにモグラがやってくる。というように、次々と堤防が耕されてしまい、洪水時に河川の水位が高くなった時に、その穴から河川水が漏水し決壊する恐れが出てきてしまいます。</p> <p>カラシナ対策としては、開花する前に堤防除草を実施する等の対策が必要です。</p> <p>河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。</p>
147	50代	男性	東京都	渋谷区	<p>(グライダー場を)40年ぐらい前から利用しているが、当初に比べてきれいに整備されていると感じている。</p> <p>グライダー場利用者としては、高水敷に水が上がらなければよい。治水上はやむを得ないと考えているが…。</p> <p>ゴミは少ないと感じている。</p> <p>ゴルフをする人がいるが、グライダー場を利用をするときは、自然にやめてくれるので、現在はうまくいっている。</p> <p>ホームページなどで情報公開が進んでいて、よいことだと感じている。</p> <p>グライダー関係の部品等、高水敷においておければありがたい。</p>	<p>河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。</p> <p>自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。</p> <p>高水敷は、洪水時の水を流すために確保されているものです。当然、冠水を前提に占用地として許可されています。</p> <p>河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。</p> <p>河川区域は、占用地以外は自由使用地になっておりますが、河川巡視の際に危険な行為を発見した場合には、注意をしています。</p> <p>占用地での目的外使用については、占用者の方で注意喚起してください。</p> <p>渡良瀬川の概要、工事情報や防災情報など、今後もより効率的で有用な情報提供に努めていきます。</p> <p>河川区域内に工作物を設置するためには、河川法第26条第1項の許可申請が必要です。しかし、工作物の設置は、治水上、利水上支障が無いと認められ、必要やむを得ないと判断される場合にのみ行うことができます。グライダー関係の部品等の許可は困難と考えます。</p>

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
148	40代	男性	埼玉県	川越市	グライダー場利用者としては、坂路がもっと広ければよいと思う。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として占有者が整備し、管理を行っています。施設利用のための進入路であれば、グライダー場と同様に占有していただくことになります。
					普段もう少し水量が多い方がよいと思う。魚にとってもよいのではないかと思う。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、灌漑用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					高水敷利用者としては、高水敷に水がのらないのが望ましい。	高水敷は、洪水時の水を流すために確保されているものです。当然、冠水を前提に占用地として許可されています。
					(自然環境については)当初は悪いイメージを持っていたが、今はよいイメージである。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					野鳥、渡り鳥が少ないのではと感じている。	
					ゴルフ場でないところでゴルフをしている人がいるので、他の利用者にとって危険な状況と思う。	河川区域は、占用地以外は自由使用地になっておりますが、河川巡視の際に危険な行為を発見した場合には、注意をしています。また、頻繁に実施している場所には、注意看板等の設置をしている状況ですが、行為者を確認した場合には、最寄りの出張所に連絡して下さい。
					夏季は、天端道路、坂路の脇の草が伸びている。除草の頻度を増やしてほしい。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するなどのために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。
					生活道路から天端道路への取付部、待避所にカーブミラーをつけてほしい。	天端道路が占用道路であれば、占有者にご相談ください。河川管理用通路であれば、設置するのは難しいと思いますが、出張所の方にご相談ください。
					緩傾斜堤防工事の場所と時期について、今後の見通しがわかるようにしてほしい。	工事情報については、現地に看板を設置するほか、ホームページなどで周知しているところですが、今後もより解りやすい看板の設置など、工夫をしながら工事情報をお伝えします。
不法投棄がみられるので、防止対策をしてほしい。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。					

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
149	50代	男性	群馬県	館林市	護岸については、コンクリートむき出しの護岸ではなく、なるべく自然な護岸としてほしい。	自然環境に配慮した多自然川づくりを推進します。
					水質は桐生市あたりから悪くなっているように感じている。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					レクリエーション施設、特にお年寄り向けの施設が多くなれば、高齢者対策にもなるのではないかと思う。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					(維持管理は)国まかせでなく、地域住民にまかせるようにしたらよいと思う。	関係自治体とともに地域の団体・ボランティア等の地域づくりの活動との連携・支援を積極的に推進し、地域住民や関係機関などと一体となった協働作業による河川整備・維持管理を推進します。
					できるだけ自然を残してほしい。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
150	50代	女性	群馬県	館林市	昔よりゴミの量が減ってきていると感じている。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくり自治体と連携し促進します。
					ここ(館林市上早川田)のゴルフ場は他の場所より低いので、水が上がりやすい。	高水敷は、洪水時の水を流すために確保されているものです。当然、冠水を前提に占用地として許可されています。
					水道がないので、水道を設置してほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					不法投棄が多い。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					河川敷内の道路がでこぼこになりやすいので、直してほしい。	占用地であれば、占有者が維持管理を行うこととなりますが、河川管理用の道路で、通行に支障がある箇所につきましては、逐次補修を行っていきます。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					草が伸びて道路に倒れてくるので、刈ってほしい。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するなどのために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。
					高水敷のゴルフ場に水が上がらないようにしてほしい。	高水敷は、洪水時の水を流すために確保されているものです。当然、冠水を前提に占用地として許可されています。
151	50代	男性	群馬県	館林市	冬季に水が少ないと感じる。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、灌漑用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					水質は悪くないと思う。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					最近鳥が減ってきているように感じる。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					冬季に枯れ草のボヤがあるので、心配である。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するなどのために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。 また、住宅が接する場所などで野火の心配がある場合には、出張所もしくは事務所にご相談下さい。
					砂利ででこぼこしているので、高水敷の道路を舗装してほしい。	占用地であれば、占有者が維持管理を行うこととなりますが、河川管理用の道路で、通行に支障がある箇所につきましては、逐次補修を行っています。
					利用しやすいように、高水敷の道路をもっと整備してほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
152	60代以上	女性	栃木県	宇都宮市	昔より水量が少なくなったと感じる。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					他の川より利用しやすい。	渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化などに配慮し、地域と密接に連携しながら安心安全な川づくりを目指して取り組んでいきます。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					自然はできるだけ残してほしい。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					菜の花がたくさん咲いていてきれい。	菜の花(カラシナ)がたくさん咲いていてきれいなのは十分理解できますが、カラシナが堤防に植生するのは非常に危険な状態です。理由は、カラシナの根は太くてしっかりしている。根が腐るとミミズが食べにやってくる。ミミズを食べにモグラがやってくる。というように、次々と堤防が耕されてしまい、洪水時に河川の水位が高くなった時に、その穴から河川水が漏水し決壊する恐れが出てきてしまいます。 カラシナ対策としては、開花する前に堤防除草を実施する等の対策が必要です。
153	50代	女性	群馬県	邑楽郡板倉町	最近堤防がすばらしくきれいに整備されてきている。	限られた予算の中で、効率的な維持管理ができるように、地域と密接に連携しながら安心安全な川を目指して、取り組んでいきます。
					(水量は)適量だと思う。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					水質は良好で、自然環境も優れている。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					非常に細かいところまで管理できていると思う。 渡良瀬川に関しては特に問題ない。	渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化などに配慮し、地域と密接に連携しながら安心安全な川づくりを目指して取り組んでいきます。
154	40代	女性	群馬県	館林市	左右岸で堤防法面の整備の差を感じる。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。
					洪水時は少し安心している。	
					11年前よりヨシが少なくなってよい。	限られた予算の中で、効率的な維持管理ができるように、地域と密接に連携しながら安心安全な川を目指して、取り組んでいきます。
					足利方面はベンチが多くつくってあるのでよい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。
					川はこのままでよい、きれいにしてほしい。	自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					水質はよくなった。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					アクセスをよくしたらゴミが捨てられるようになった。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					草刈りの頻度をあげてほしい。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。
155	50代	女性	栃木県	佐野市	水が増えるのが早い。都市化で内水が1箇所に集中し、低地に負担がかかるようになった。	河川整備計画は、渡良瀬川では、概ね30年に1回の確率で発生する規模の洪水に対して、ダムでの洪水調節及び河川改修等の整備により、安心・安全な川づくりを目指します。対策の安全性、確実性はもとより、経済性、効率性、環境への影響等を踏まえた整備を実施します。 前述の河川整備計画目標流量に対する治水対策などハード対策に加え、局地的な豪雨による災害などにも迅速に対応できる防災体制の構築などソフト対策も合わせて取り組みます。
					草刈り、ゴミの問題は、しっかり取り締まる。川はきれいに。ゴミを海まで流さない工夫が必要。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っていますが、河川空間全てを整備することは困難です。 投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
156	50代	男性	栃木県	宇都宮市	(治水については)十分。現状を維持してほしい。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					(川の水量は)少ない。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					自然のヨシ等のブッシュを残すべきである。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					水質はあまりよくないのではないか。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					アクセスできない柵など(車止め?)は撤去したほうがよい。	車止めは、不法駐車、不法投棄等の対策として、必要な箇所に設置されているものです。
					自然を保全し、コンクリートを使わないように。	自然環境に配慮した多自然川づくりを推進します。
157	60代以上	男性	群馬県	館林市	ダムで放流で増水する。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					魚がいなくなった。カワウが多い。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
					水質はきれいになった。現状を維持してほしい。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					適度な大きさを樹木を管理してほしい。	河川管理上支障がある河道内の樹木等の草木については、水辺環境等に配慮しながら、必要に応じて伐採等の適切な対策を講じて、洪水の流下の障害とならないよう管理します。
					草刈りを多くしてほしい。草を焼かないからゴミの掃除ができない。	除草は、堤防本体の強度維持や出水時の堤防の安全性を確認するなどのために行われるものです。河川の管理に必要な最低限の範囲の除草を実施しています。 廃棄物処理法により、野焼きは全面禁止となっておりますが、堤防の刈草については公益上やむを得ない場合につき、野焼きしても良いことになっております。しかし、沿川住民・自治体の反対意見もあり、実施できていないのが現状です。 年々予算も厳しくなっており、野焼きが実施出来ればコスト縮減にもつながりますので、今後、野焼き実施に向けて、関係自治体とも協議を進めていきます。 また、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
158	50代	男性	群馬県	館林市	治水は大丈夫ではないか。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					低水流量はこれくらいでよい。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					水質はよい。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					ブッシュは残すべき。ヨシも残すべき。	河川管理上支障がある河道内の樹木等の草木については、動植物の生息環境及び景観等の水辺環境に配慮しながら、必要に応じて伐採等の適切な対策を講じて、洪水流下の障害とならないよう管理します。
					利用の活発化を図ってほしい。パークゴルフ人口は増えている。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					不法投棄の取り締まりを徹底してほしい。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					お金をかけないで、子供の遊べる場所を整備してほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
159	50代	女性	群馬県	館林市	川の掘削が必要である。川が浅くなってしまった。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。
					ヨシを燃やせばきれいになる。きれいに樹木も刈るほうがよい。	廃棄物処理法により、野焼きは全面禁止となっていますが、公益上やむを得ない場合につき、野焼きしても良いことになっています。しかし、沿川住民・自治体の反対意見もあり、実施できていないのが現状です。 河川管理上支障がある河道内の樹木等の草木については、水辺環境等に配慮しながら、必要に応じて伐採等の適切な対策を講じて、洪水の流下の障害とならないよう管理します。

## 利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付 番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					水道、トイレを多く設置してほしい。太田の方は多い。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					ゴミの投棄が多い。片づけしてほしい。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
160	30代	男性	栃木県	足利市	(治水は)十分ではないか。利用面の整備をしてほしい。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。 河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					(水量は)現況でよい。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					水質はやや悪い。環境保全を積極的に進めてほしい。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					飲食店を堤防上に集めてほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 基本的には、堤防上に飲食店を設置することは、困難と考えます。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					カラシナは景観配慮でなくさないでほしい。	カラシナがたくさん咲いていてきれいなのは十分理解できますが、カラシナが堤防に植生するのは非常に危険な状態です。理由は、カラシナの根は太くてしっかりしている。根が腐るとミミズが食べにやってくる。ミミズを食べにモグラがやってくる。というように、次々と堤防が耕されてしまい、洪水時に河川の水位が高くなった時に、その穴から河川水が漏水し決壊する恐れが出てきてしまいます。 カラシナ対策としては、開花する前に堤防除草を実施する等の対策が必要です。
161	50代	男性	群馬県	高崎市	浚渫や(河道の)拡幅により安全度は上がると思う。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。
					(水量は)少ない方が好ましい。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					水質はよい。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					樹木により断面を阻害している。	河川管理上支障がある河道内の樹木等の草木については、動植物の生息環境及び景観等の水辺環境に配慮しながら、必要に応じて伐採等の適切な対策を講じて、洪水流下の障害とならないよう管理します。
					ゴミを捨てる人が多い。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					ゴルフは禁止してほしい。地先からだといいいにくい。	河川区域は、占用地以外は自由使用地になっていますが、河川巡視の際に危険な行為を発見した場合には、注意をしています。 また、頻繁に実施している場所には、注意看板等の設置をしている状況ですが、行為者を確認した場合には、最寄りの出張所に連絡して下さい。
162	60代	男性	千葉県	船橋市	ブッシュはなくしてほしい。	河川管理上支障がある河道内の樹木等の草木については、水辺環境等に配慮しながら、必要に応じて伐採等の適切な対策を講じて、洪水の流下の障害とならないよう管理します。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					洪水後のゴミを、本川に流れ出る前に取り出せないか。後の処理が大変なので。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					ゴルファー対策をしてほしい。効果があるかは不明だが、看板を設置してほしい。	河川区域は、占用地以外は自由使用地になっていますが、河川巡視の際に危険な行為を発見した場合には、注意をしています。また、頻繁に実施している場所には、注意看板等の設置をしている状況ですが、行為者を確認した場合には、最寄りの出張所に連絡して下さい。
163	60代	男性	栃木県	下都賀郡藤岡町	高水敷の冠水頻度を少なくしてほしい。	高水敷は、洪水時の水を流すために確保されているものです。当然、冠水を前提に占用地として許可されています。
					(水量は)少ない方がよい。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					利用のためには水質をきれいにしてほしい。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					河川敷を遊水地のように有効活用してほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					緊急時に危険なのでゴルフを禁止してほしい。	河川区域は、占用地以外は自由使用地になっていますが、河川巡視の際に危険な行為を発見した場合には、注意をしています。また、頻繁に実施している場所には、注意看板等の設置をしている状況ですが、行為者を確認した場合には、最寄りの出張所に連絡して下さい。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					ゴミが見受けられる。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					グライダーに危険なのでモグラ対策をしてほしい。	河川管理者が河川の維持管理をする上で、高水敷のモグラ対策までには対応できません。 占有者の方で対応して頂くこととなりますが、何らかの対策を講じる場合は、河川法の許可が必要になることが考えられますので、担当出張所にご相談ください。
					草刈機使用時に(ゴルフの)ボールをはさみ危険だ。(グライダー場の草刈り)	河川区域は、占有地以外は自由使用地になっていますが、河川巡視の際に危険な行為を発見した場合には、注意をしています。 占有地での目的外使用については、占有者の方で注意喚起して頂くことが基本です。
					グライダー搬入時や消防のため、堤防坂路を直線化してほしい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占有地として自治体が整備し、管理を行っています。施設利用のための進入路であれば、公園と同様に占有していただくこととなります。
164	60代以上	男性	栃木県	佐野市	昔に比べ水量が少ない。もっと多い方がよい。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					繊維工場などからの排水がよくなったので、水質はきれいになった。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					(河川敷は)スペースがとれてよく利用されている。ゴルフ練習場は土日だと152人位利用している。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占有地として自治体が整備し、管理を行っています。
					階段があるとよい。	自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
165	60代以上	女性	栃木県	足利市	20年前に水がのった。公園ができて人が集まるようになった。広いところで運動ができてよい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占有地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
166	50代	男性	栃木県	足利市	水はだいぶきれいになっている。昔はマスも泳いでいた。染色工場や家庭排水が多少あるが、まあまあきれいだ。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					犬の散歩でウンチが多い。モラルが悪い。	河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施していきます。
					家電製品とか捨ててある。マナーが悪い人が多い。	河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					みんなで共同で利用できるものがあればいい。公園も一部の人しか使っていないのが残念。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。
					河川敷をきれいにするのにも予算がかかるので、ほどほどに。	自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					草刈りも年2回でよい。	限られた予算の中で、効率的な維持管理ができるように、地域と密接に連携しながら安心安全な川を目指して、取り組んでいきます。
167	40代	男性	栃木県	足利市	堤防はけっこう完成されているなあという感じがしている。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					冬場の水は少ない。昔より少なくなった。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					水質は水の下まで見えるからきれいだと思う。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					東武生コンの近くの野球場の近くの工事で、公園はできないのか。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
168	60代	男性	栃木県	佐野市	中橋のところが高い。意味がないから堤防を嵩上げてほしい。カスリーン台風経験がある。	現在の中橋は、堤防を切り欠いている状態になっています。大きな洪水が発生すれば、河川水が溢れ出ることが十分考えられるため、迅速な水防活動ができるよう、現地に土嚢を備蓄し、地元水防管理団体と密接な情報共有を図っています。 また、橋梁管理者である栃木県が、地元足利市、河川管理者である国土交通省と中橋の対策に向けた協議を進めています。
					(水量は)少ないと思うが、河川敷の利用ができていればよいのではないか。	渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					水はよく見ていないが、魚がきているので、かなりきれいになっているのではないか。	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでいきます。
					河川敷の利用ができてよい。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					犬を散歩している人は、マナーを守って糞の始末をしてほしい。	河川を利用される方には、モラルとマナーを心がけていただきたいです。ゴミの投棄や犬の糞が多く目立つ所には、注意看板などを設置するとともに、沿川自治体等と連携を図りながら、引き続き河川巡視を実施していきます。
					草を刈った後、その場に残してあって、虫が湧いて歩くときじゃまだ。	害虫等の発生により困ったときは、最寄りの出張所に連絡して下さい。 以前は、堤防の刈草については、野焼きを行っておりましたが、近年は沿川住民・自治体の反対意見もあり、実施できていないのが現状です。 廃棄物処理法により、野焼きは全面禁止となっていますが、堤防の刈草については公益上やむを得ない場合につき、野焼きしても良いことになっています。 年々予算も厳しくなっており、野焼きが実施出来ればコスト削減にもつながりますので、今後、野焼き実施に向けて、関係自治体とも協議を進めていきます。

## 利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
169	30代	男性	埼玉県	坂戸市	堤防の上が自転車道になっているので、よくサイクリングしている、時々車が通るので、自転車道ではないのかなと思った。	堤防上が自転車道になっている箇所でも、河川管理用の道路を兼ねている箇所がありますので、河川巡視等の車両が通行することもあります。
170	10代	男性	栃木県	足利市	公園とかはあったほうがよい。前はよく河原に行って遊んでいた。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
171	60代以上	男性	栃木県	足利市	堤防が高く、安心している。前の倍は川幅がある。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いしますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。
					ゴルフ場はあってもいいのではないかと。	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
					除草をしているので維持管理はよい。	限られた予算の中で、効率的な維持管理ができるように、地域と密接に連携しながら安心安全な川を目指して、取り組んでいきます。
					今は(草は)燃やせないのですか。	廃棄物処理法により、野焼きは全面禁止となっておりますが、堤防の刈草については公益上やむを得ない場合につき、野焼きしても良いことになっております。しかし、沿川住民・自治体の反対意見もあり、実施できていないのが現状です。 年々予算も厳しくなっており、野焼きが実施出来ればコスト縮減にもつながりますので、今後、野焼き実施に向けて、関係自治体とも協議を進めていきます。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答	
			都・県	市区町村			
172	60代	男性	栃木県	足利市	堤防の整備は行き届いていると感じている。	近年は大きな出水も無く、洪水に対する心配はないという御意見もよく伺いますが、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間がまだあります。河道の流下能力向上対策として、自然環境にも配慮しながら、河道掘削、築堤・護岸等の整備を図りたいと考えています。	
					今は川の中をいじくり過ぎているのではないか。		
					川の水は少ない。倍の量はほしい。草木ダムはどれくらい水をとっているのか。なんで川の水が少ないのかだれも答えてくれない。		渡良瀬川は、降雨による自然流入のほか、上流ダムによる水量の調節を行っています。大きな役割を担っている草木ダムでは、洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
					川の小さなゴミは、気づいたら拾うが、大きな袋2つになる。		河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					堤防の整備が一番で、公園などの枝葉は第2第3で考えた方がよい。		河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。
					堤防の外側は草を刈っているが、内側は刈らないで何年かに1回燃やした方がよい。		廃棄物処理法により、野焼きは全面禁止となっておりますが、堤防の刈草については公益上やむを得ない場合につき、野焼きしても良いことになっております。しかし、沿川住民・自治体の反対意見もあり、実施できていないのが現状です。 年々予算も厳しくなっており、野焼きが実施出来ればコスト縮減にもつながりますので、今後、野焼き実施に向けて、関係自治体とも協議を進めていきます。
					川に降りる階段はつけない方がよい。ゴミとかを捨てていく人がいる。		地域の皆様の意見等を伺いながら、必要な箇所に階段等を整備していきます。 河川に流入、投棄されるゴミ等を減らすため、地域住民等の参加による河川の美化・清掃活動を自治体と連携して支援し河川美化の意識向上を図るとともに、地域住民等がボランティアとして継続的に河川美化活動を実施する体制づくりを自治体と連携し促進します。
					基本的に川の中に公園や野球場はいらない		河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
173	40代	男性	群馬県	桐生市	支流の合流箇所に関する整備に関して新技術等はないのかと疑問です。車道であれば従来通りの架橋が良いかと思いますが。幼い頃は橋げたの脇から河岸に降りるところが皆の足で自然と道が出来、よく遊んだものです。渡る為だけに架けられる橋でなく、橋げたを一工夫すれば工費の負担もあまりない、自然環境と安全に触れ合えるような「遊び場」を併設出来ない物かと思えます。橋の下も「秘密基地」としてわくわくした思い出があります。ホームレス等の問題もあるかと存じますが利用の仕方、位置づけを明確にしておけば解消できると思えます。是非ご検討ください。「日本の橋はどれもユニークなアイデアで楽しい所だ」なんて世界に発信してみたいものです。	橋梁管理者には、地域の意見として伝えていきます。 河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
174	50代	男性	群馬県	桐生市	鮎や鮭がのぼれる川づくり	自然環境に配慮した多自然川づくりを推進します。
					保水力のある山	足尾の緑化につきましては、山腹工等により土砂流出の防止対策を実施しており、今後も継続的に実施してまいります。 また、毎年約7,000人と多くの皆様方に植樹のご協力を頂いておりますが、今後も継続して緑化を進めてまいります。
					安全で、安心して遊べる川にしたい。	渡良瀬川の河川整備においては、自然環境や歴史、文化などに配慮し、地域と密接に連携しながら安心安全な川づくりを目指して取り組んでまいります。
					橋がいっぱいあるといいので作りたい。	河川に架かる橋梁は、許可工作物として自治体が整備し、管理を行っています。 自然との調和を図りつつ、地域のニーズ及び自治体の計画を踏まえた、河川整備を推進します。
175			群馬県	館林市	取り組んでほしいこと、期待すること 一、渡良瀬川最上流域の水源林涵養促成	足尾の緑化につきましては、山腹工等により土砂流出の防止対策を実施しており、今後も継続的に実施してまいります。 また、毎年約7,000人と多くの皆様方に植樹のご協力を頂いておりますが、今後も継続して緑化を進めてまいります。
					一、足尾銅山の堆積場からの堆積物流入を防止する	足尾銅山堆積物の流出防止対策につきましては、事業者により、堆積場、浄水場等の施設による水質改善が実施されているときいてます。
					一、頭首工の魚道改善	施設管理者には、地域の意見として伝えていきます。 自然環境に配慮した多自然川づくりを推進します。
					一、水質をより浄化して安全安心な渡良瀬川にすること。鉱毒以前の恵みの川をよみがえらせるよう、いっそう努めること	水質の改善には、下水道の普及とともに、流域住民一人一人の生活排水等に対する配慮が重要です。今後も、地域と連携しながら取り組んでまいります。

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
176	60代以上	男性	栃木県	足利市	<p>当然、足利市通2丁目の「中橋」が問題であることは認識しております。同橋は栃木県の、足利市の大切な「近代化遺産」であり、市民の最も愛する歴史遺産、原風景の一つです。また、多くの来市する観光客の印象に残る観光資源です。</p> <p>栃木県土木当局から市民に伝えられる情報によれば、計画橋は北西岸のビルの3階と平行する高さであり、北側取り付け道路は「中橋通り商店街」に”ふた”をするものです。</p> <p>足利市中心街の活性化に努力している今、それに逆行する案は市民として賛成しかねます。</p> <p>現「中橋」両端部の目いっぱいのかさ上げで、何とかクリアーする方法を検討したい。</p>	<p>現在の中橋は、堤防を切り欠いている状態になっています。大きな洪水が発生すれば、河川水が溢れ出ることが十分考えられるため、迅速な水防活動ができるよう、現地に土嚢を備蓄し、地元水防管理団体と密接な情報共有を図っています。</p> <p>また、橋梁管理者である栃木県が、地元足利市、河川管理者である国土交通省と中橋の対策に向けた協議を進めています。</p>
177	40代	男性	東京都	日野市	<p>利根川水系の河川整備計画に盛り込んで欲しい内容以下の2点を河川整備計画に盛り込んでください。</p> <p>1) 利根川水系には国際的に重要な野鳥の生息地IBA(重要野鳥生息地)が6カ所あり、これを保護・保全するという視点</p> <p>2) チュウヒ(昨年12月に絶滅危惧 類から絶滅危惧 B類にランクアップ)が生息する渡良瀬遊水地を保護・保全するという視点</p> <p>1)に関する理由: IBA(Important Bird Areas)重要野鳥生息地は、国際的な鳥類保護組織であるBirdLife Internationalが、世界100ヶ国以上の加盟団体(日本のパートナーは財団法人日本野鳥の会)と共同実施しているプロジェクトです。IBAリスト(目録)は、鳥類を指標にした重要な自然環境を、世界共通の基準(IBA基準)によって選定したものです。</p> <p>利根川水系に関係するIBAサイトは以下の6カ所です。これらの選定基準と環境構成を損なわず、またそれぞれの保全への脅威に留意した整備を進められるような計画にすべきである。</p>	<p>1) オオセッカの生息地となる下流部のヨシ原や汽水域の干潟についてはできるだけ保全を図る考えですが、治水事業における必要性から掘削などを実施することになった場合は、モニタリング調査を実施し、必要に応じ学識経験者の意見を聴きながら保全措置や代替措置などの対策に努めます。</p> <p>2) 渡良瀬遊水地は、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県の4県にまたがる日本で最大の遊水地で、渡良瀬川、巴波川、思川の洪水流を受け入れることにより、人口・資産の集中する利根川・江戸川下流域を守るという、治水上重要な役割を担っています。この渡良瀬遊水地は、広大なヨシ原に代表されるように、良好な動植物の生息・生育の場としての豊かな湿地が残されていることから、未だ不足している治水容量確保にあたっては、湿地の保全と再生に配慮した手法の検討を進めます。</p>

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付 番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					<p>奥只見・奥日光・奥利根(その中の奥日光・奥利根)                      選定基準:                      A3基準(北東アジア温帯林)                      環境構成:森林                      保全への脅威:不十分な森林管理,水門ダムの建設など                      霞ヶ浦・浮島(全域)                      選定基準:                      A1基準(オオセッカ)                      A3基準(オオセッカ,コジュリン)                      A4i基準(コチドリ,ムナグロ,カモ類)                      環境構成:湖沼,淡水性湿地                      保全への脅威:狩猟,観光,湿地の干拓,水門の建設,外来植物の導入など                      利根川河川敷(全域)                      選定基準:                      A1基準(オオセッカ)                      A3基準(オオセッカ,コジュリン)                      A4i基準(チュウシャクシギ)                      環境構成:河川敷                      保全への脅威:農地の放棄,水門建設,湿地干拓,外来植物の導入など                      利根川河口域(全域)                      選定基準:                      A4i基準(ミコピシギ)                      環境構成:干潟,砂浜                      保全への脅威:堤防工事,海岸への車の乗り入れなど</p> <p>浅間・白根・谷川(その中の分水嶺から利根川側)                      選定基準:                      A3基準(北東アジア温帯林)                      環境構成:森林                      保全への脅威:不十分な森林管理,水門ダムの建設など                      東京湾奥部(その中の三番瀬)                      選定基準:                      A4i基準(カワウ,スズガモ,ダイゼン,キョウジョシギ,ハマシギ,ミコピシギ,キアシシギ,チュウシャクシギ)                      A4iii基準(スズガモ)                      環境構成:干潟,浅海域                      保全への脅威:河川等からの土砂供給,洪水時の江戸川放水路からの放流,生活雑排水による富栄養化など</p>	

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付 番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					<p>(参考)選定基準                      IBA基準生息地の選定は、BirdLife Internationalの定めた全世界共通の基準により進められています。この基準はBirdLife Internationalの発行しているアジアのレッドデータブックや世界の固有種生息地リスト、およびWetland Internationalの発行している水鳥個体数推定値、ラムサール登録湿地に指定される為の基準5および基準6などを元にして定められたもので、おおまかには以下の4つのIBA基準としています。                      A1基準 世界的に絶滅に危機にある種が生息している。                      A2基準 限定された地域に生息する種、または固有種が生息している                      A3基準 あるバイオームに特徴的な種の相当数が生息している                      A4基準 多くの渡り鳥が利用/生息している</p> <p>参考文献:                      日本野鳥の会, 2006. IBA白書2005                      Birdlife International. 2004. IMPORTANT BIRD AREAS IN ASIA, Key sites for conservation</p> <p>2)に関する理由:                      チュウヒ(環境省レッドリストの改訂で、昨年12月に絶滅危惧 類から絶滅危惧 B類にランクアップ)は、国内では繁殖地が少なく局地的であり、イヌワシやクマタカ(絶滅危惧IB類)よりも繁殖つがい数が少ないにもかかわらず、これまであまり注目されておらず保護活動も進んでいません。これまでに、国内では数十つがいしか繁殖していないこと、ラムサール条約湿地となった仏沼以外では生息環境であるヨシ原の環境が悪化していること、大規模なヨシ原を保全する法的枠組みが少ないこと、ヨシ原でも水路や開水面が必要なこと等が確認されてきており、渡良瀬遊水地に注目しております。                      現在、渡良瀬遊水地では、冬期30羽前後のチュウヒが生息するにもかかわらず、チュウヒの繁殖は確認されていません。青森県仏沼では、ヨシ焼きによる環境管理をしているにもかかわらずチュウヒの貴重な繁殖地となっていることから、ヨシ焼きの時期や方法の関係から、繁殖に至らないことが推定されています。チュウヒ以外にも、サンカノゴイ(絶滅危惧 B類)、ヒクイナ(絶滅危惧 類)、ヨシゴイ(準絶滅危惧)などが生息しており、植生管理、水位管理等に配慮が必要である。</p> <p>参考文献:                      平野敏明. 2006. 渡良瀬遊水池におけるチュウヒの生息状況と利用環境. チュウヒサミット2006                      日本野鳥の会. 2006. 平成17年度渡良瀬遊水地猛禽類調査報告書</p>	

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
178	60代	男性	栃木県	日光市	<p>私どもは水生植物シモツケコウホネの保全を目的の一つとする任意団体です。ご承知のようにシモツケコウホネは現在のところ日光市小代と那須烏山市(旧南那須町)のみ自生する水生植物であり、栃木県に固有の種である可能性が高いことから、大阪市立自然史博物館学芸員、志賀隆氏により『シモツケコウホネ』の名で新種として登録された。</p> <p>さて2月8日付下野新聞の記事によれば現在渡良瀬川上流域の河川整備計画原案が作られ、菊沢川等で治水工事が行われる計画とのことですので取り急ぎ意見を述べさせていただきます。</p> <p>志賀隆氏によれば菊沢川及びその上流菊川(佐野市掘米町付近)にはシモツケコウホネの雑種が多数自生しており、これらのコウホネは本年4月発行予定の日本植物分類学界の機関誌"Act Phytotaxonomica et Geobotanica"(英文誌)に記載され新雑種としてシモツケコウホネ同様登録されることになるということです。このコウホネも栃木県に固有のものと思われ、本県にとってその重要性はシモツケコウホネに劣るものではないと思われ、また、ご承知のようにコウホネは栃木県では絶滅危惧 類(Bランク)に位置づけされていますが、シモツケコウホネおよび佐野の『新雑種』のコウホネはさらに高いランクの位置づけとなると聞き及んでおります。なおコウホネ類はアルカリ性に弱く、PH8に至ると死滅するとのデータが志賀隆氏により示されております。従いまして仮に自生地上流でのコンクリートの流し込みなどがあった場合、その生存はきわめて危険な状態になるものと思われ、また移植等はきわめて困難であり、活着率きわめて低くなります。種自体の多様性維持の観点からも自生地の保全を前提とした、コ・u档Eホネ保全計画の作定をお願いいたします。</p> <p>また同保全計画の作定にあたりましては、その貴重性に鑑み専門家(志賀隆氏・神戸大学教授角野康郎氏など)の意見を十分に配慮されることをお願いいたします。</p> <p>生物多様性条約・河川法の自然保全の趣旨にもとることのなきよう計画内容及び工法等の格段の配慮をなされるべきと考えます。</p>	<p>菊沢川は、栃木県の管理区間になります。ご要望に関しては、栃木県にも伝えていきます。</p> <p>また、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡築等の整備を図りますが、自然環境に配慮した河川整備を推進します。</p>
179		男性	栃木県	佐野市	<p>秋山川の渡良瀬川、大古屋橋まで堤防整備が他の渡良瀬川支流矢場川、旗川などより著しく遅れています。渡良瀬川は藤岡町新開橋の所で川幅狭く、三杉川排水機場、菊沢川排水機場、才川機場などの排水力増強により、大雨時渡良瀬川の増水により、秋山川で長時間が増水しています。その為か数年前秋山川の堤防整備済み地域と堤防の補強の必要な地域の境界近くで、漏水の為か補強工事が行われましたが秋山川の堤防整備が必要です。また数年前渡良瀬川の堤防強化工事と同時に秋山川の堤防強化しないか不思議でした。2006年12月末の大雨で菊沢川排水機場の排水の大きさを知りました。また菊沢川放水路もまもなく完成すると秋山川の堤防整備の必要性も高まりました。</p>	<p>河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡築等の整備を図りたいと考えています。</p> <p>秋山川の整備につきましては、上流(栃木県管理区間)改修の進捗状況と整合を図りながら実施していきたいと考えています。</p>

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
180	60代以上	男性	栃木県	足利市	<p>中橋が堤防より低くなってしまった原因を知りたい。 (詳細を箇条的に) 例えば 流量が増したので堤防を上げた？ 川底が上がったので堤防を上げた？ 川巾が狭くなったので堤防を上げた？ 増水量の変化が大きいので堤防を上げた？ 水流が大きいので堤防を上げた？ 等</p>	<p>中橋は、昭和10年に建設されており、その当時、渡良瀬川には河川の改修計画がありませんでした。その後、昭和16年に河川の改修計画が策定され、洪水を安全に流下させるための堤防の高さが定められ、築堤等が実施されています。 中橋建設後に堤防が出来たため、現在の状態となっています。</p>
181	40代	男性	群馬県	桐生市	<p>私は、渡良瀬川桐生地区でフライフィッシングを愛好者の一人です。今回の川内町内の工事に関して、私的な意見をブログ(2月5日・26日・3月5日)に綴っております。間違った見識も有るかも知れませんが、御意見頂けたらと思います。 <a href="http://inaxff.exblog.jp/">http://inaxff.exblog.jp/</a>  2/5ブログ ネイチャリングアクト成魚放流  穏やかな昨日とは大違いの、寒風吹き荒れる冬の渡良瀬川。今日は、渡良瀬ネイチャリングアクトの活動の一環でもある「ヤマメの放流」が行われました。 今回の放流の為に用意されたヤマメ達は、渡良瀬川の上流部、足尾地区にある「神山養鱒場」で飼育された美形揃いの成魚達です。その要したるや、是非とも皆さんにお見せしたかったのですが・・・これが何せ元気印 のヤマメ達でありまして、大人しく撮影なんかさせてくれないのです。写真一枚撮る間もなく、着ていた服は飛沫でビッショリになっていました。これはもう・・・是非とも皆さんが実際に釣って頂いて見てもらうしかありませんね！という事で・・・頑張ってください(-.-;)。 今回は、養鱒場さんのサービスで、こんな「5年モノ」の岩魚も数本おまけで頂戴いたしました。解禁後に彼らが釣れても・・・くれぐれも、この区間で育った魚ではございませんので、勘違いなされないようお願いいたします。(笑) そんなこんなで、二箇所に分かれた放流作業は無事に終わったのですが・・・ここで何とも残念なご報告をしなければなりません。 この写真が何処だか分かるでしょうか？実はコレ・・・年頭で画像をアップしました「団地裏」の現状なのです。どこからか、溜息が聞こえてきそうですね(-.-;)。ちょっと見ない間に、川内町地先外根固設置工事の川内町1丁目工区分で、対岸の根固めブロックの布設工事現場と化しておりました。さらに(恐ろしいことに)川内町2丁目工区も予定されていて、どうやらこちらは小倉峠側の奥の流れが対象になっているようです。</p>	<p>河川の流れは洪水の発生により様相を変化させますが、近年大きな出水が発生していない渡良瀬川では、中州の発達により澁筋が固定化しており、護岸や堤防などの河川管理施設への浸食や洗掘被害が懸念されます。また、中州の固定により樹林が繁茂し、洪水の流下阻害を招いています。 河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、自然環境に配慮しつつ、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。 河道の維持管理として、洪水を安全に流下させるために、樹木の伐採や河道掘削を実施しており、実施にあたっては、自然環境に配慮し、漁協等の関係機関とも協議をしながら、施工場所、施工時期を検討していきます。</p>

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付 番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					<p>解禁前には終る予定の工事なのだそうですが・・・元通りの流れに戻す事なんて実際には不可能ですし、また・・・直そう！という努力もしません。(去年の伐採工事が良い例。)</p> <p>いつもながら思うのですが、こういう工事で「中州に重機を渡す手段」は他に考えられないのでしょうか？工費と工期を考えれば、もっともお手軽な手法なんだろうな・・・と言う事はわかるのですけれどね。</p> <p>2/26㊦㊦ 近況！河川工事</p> <p>渡良瀬川の桐生地区においては、河川工事が行われているのは前回ご報告の通りです。「川内町二丁目工区」は既に終了し、残すところ”団地裏”真正面の「一丁目工区」のみです。河川敷に設置されている告知看板の工期満了日は28日。漁協サイドからの要望なのでしょう・・・何としても解禁には間に合わせたいらしく、日曜日にも関わらず、工事は急ピッチで進められておりました。</p> <p>個人的には、ここまで散々荒らされてしまって・・・いまさら解禁もないと思うのです。別に、工期なんて5月位までかかっても良いから・・・キッチリと「元通り」にしてもらいたい。正直、そんな気持ちで一杯です。</p> <p>見事な工事現場と化した、団地裏の惨状です。砂塵を巻き上げてトラックが行き来しています。かつての面影なんて微塵もありません。塞止められた流れは、この土管を撤去したのちに残った石積みを簡単に崩して終了・・・となりそうな予感ブブン。いったいどうなるのか・・・見物ですよ。</p> <p>天下の団地裏も、これでは単なる「水溜まり」ですね。きっと「カワウ」の独壇場でしょう。先日放流されたヤマメ達の姿は・・・何処にも見受けられませんでした。</p> <p>小倉峠側からの展望です。下流側から、ちょうど「団地」を望む感じになります。右手に切れて見えない部分が「一丁目工区」。すでに新しい消波ブロックが設置済みとなっています。「二丁目工区」の影響で流出したであろう土砂で、この流れの底石、その大半は埋まってしまうました。</p> <p>一番の脅威は、何と言っても画像正面に見える中州。まるでグラウンドでも作る勢いで、去年から(意味不明に)整地されちゃっています。さほど高低差もない中州なので、チョットした大水で容易に冠水してしまう事でしょう。その時、この土砂が何処に流れていくのか・・・小学生でも解りそうな事なのですが、国土交通省はそういう事にあまり感心がないようです。いっそのこと、この中州だけ「コンクリートかアスファルトで・・・キッチリ舗装」してしまった方が良いのかも知れませんね(笑)もちろん皮肉なんですけど・・・</p> <p>悲惨な状況報告ばかりでコチラも辛いのですが・・・従来通りの顕在な流れも(当然)ございます。こちらは、追々ご紹介させて頂きたいと思っております。</p>	

利根川水系河川整備計画 関係住民からの意見聴取(インターネット・はがき等)

受付 番号	年代	性別	住所		意見及び質問	回答
			都・県	市区町村		
					<p>3/57'07' 修復の代償</p> <p>今回は解禁直後の渡良瀬川に行って参りました。この日の渡良瀬川桐生地区では両毛漁協の放流日、という事もあって大勢の釣りファンで賑わいを見せています。そんな中、まず最初に向かったのは”団地裏”です。例の、中州へに通された通路が、どんなカタチで修復？されているのか・・・気になって仕方がなかったのです。</p> <p>そして案の定、現場はご覧の通り・・・悲惨な川相と化しておりました。まるで「子供がお菓子を食い散らかした後」を連想させます。かくして、嫌な予感的中してしまっただけであります。</p> <p>放流作業を行う組合員も「こりゃ～酷いね」と・・・まるで他人事。(もしもし・・・！？)漁協内でも、この現状を把握していた人間は、ほんの数人だけだった様です。両毛さんの無関心ぶりが、こんなところで路呈してしまいました。(笑)</p> <p>そこで更に気になってしまうのは、この下流部の「市民広場」です。一斉に釣りに興じる釣り人達を尻目に、一目散に下流部に向かってみました。</p> <p>ここは往年の市民広場の流れです。ちょうど、この上流部が工事箇所となっています。元の本流筋は流れを寸断され、既に干上がりかけています。辛うじて水は流れているので普段通りの体裁は整っているように見えるのですが・・・28日に突貫(であつたらう)で行われた撤収工事で上流部の川底がかき回された事が、この・・・不自然に「キレイ」な川底から察しがつきます。</p> <p>案の定、9時半頃にわずかながら・・・ユスリカのハッチがあつた程度で、そこから5時間後の午後2時過ぎまでの間、こんな陽気にも関わらず、ここまでまともなハッチを見る事はありませんでした。渡良瀬川に通っていて、こんな事は前代未聞です。(ちなみに団地裏では、そこそこのハッチがあり、ライズもボコボコに近い状態であつたそうです。)</p> <p>今ココで愚痴ったところで仕方がない話ですし・・・なんだかこういう記事を書いているだけでも、気が滅入ってきました(-.-;)</p>	